

## 伊藤建築設計室

http://maglog.jp/110adr2/

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

m110adr@hotmail.co.jp

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

»2009年12月

»2009年11月

»2009年10月

»2009年09月

»2009年08月

»2009年07月

»2009年06月

### 記事

#### (^-^)/

#### 記事

公開日: 2009/09/14 00:00

最終更新日: 2009/09/15 00:26

書くことが無いので、どうしようかなとブログアクセス数のチェックをしながら考えていると、検索語(何について検索した人がブログにアクセスしているのか、検索した言葉とその数が集計されます)の中に「達磨不識」がありました。

達磨不識について検索した人が、私のブログの中でこの言葉を使った記事があったのでアクセスしてくれたわけです。

達磨不識について書いたのは、だいぶ前のことです。それ以来、ちょこちょこ検索語に記録されています。

何かに悩んでいる人がいるんでしょうか(o-`ω-)ンー…

ということで、今日は達磨不識のことをちょっとかじった私が、その後感じたことについて書こうと思います。

達磨不識について知ったのは、NHKの番組で上杉謙信のことをやっていたときです。悩んでいた上杉謙信が、和尚さんから達磨不識の話を聞いて悩みから開放されたそうです。

達磨不識って、何だ?と思って、早速本屋さんに行って本を買いました。

おすすめの本は、  
著者: 玄侑宗久  
「無功德」と「禅語遊心」  
の2冊です。

一見、宗教っぽくて怪しい感じを受けるかもしれませんが、中身は全然そんなことはありません。(・Ω・)/

これを読んで、達磨不識とか禅の心を学ぶと、正義とか信念とかで押しつぶされそうになっている自分が楽になれます。世の中の理不尽な事に対して、答えを出すことができます。

ただ、(個人的な意見は)禅の心は、自分一人のとき、静かな心になれるときはすごく有効なものです。日常生活でたくさんの人と関わり合うときには、なかなかうまく使えない気がします。

すぐ誰かの影響(概念の影響)を受けて、心が揺らいでしまいます。

そして、誰かを守るときには、やっぱり誰かと戦わないといけない訳で、そうすると概念に対して向き合わなければならなくなります。

誰かを守るという気持ち自体が、自分の価値観・概念から来る意識だと思うので、すでに禅の心から離れて、概念に捕まってしまう訳です。

そのときには、やっぱり正義とか信念が必要になります。

ちなみに、正義とか信念は儒教の心です。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

禅と儒教の両立というか、折り合いというか、ジレンマをどうしたらいいのかは、まだまだこれから勉強が必要です(\*v.v)。

つづく。

»トラックバック(0)一覧

**YouTubeにはGoogle Chrome**

そのさらに速くなったスピードで YouTubeをより快適に使えます  
google.co.jp/chrome

**動画をダウンロード**

(無料)新しくなったRealPlayerなら 驚くほど簡単に動画を保存できます。  
jp.real.com

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

**記事ピックアップ**

- フォトギャラリー  
~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- 久万の住宅  
~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### ちよっとくさいセリフ

記事

公開日: 2009/09/15 23:43

#### 後悔しない家づくり

いつまでも満足したままの家づくりが、果たしてできるのでしょうか？長年住んでいく中で、いろいろな情報や知識を得て、価値観が変わっていきます。新しく見えていたものは色あせていきます。日々技術も進歩していて、流行は変わり、新しい住宅設備機器や建材がつくられていきますので、最新のもので造っても、時間が経てば旧型になってしまいます。

物質的なものに満足を求めると、時間とともに色あせてしまうということです。物質的な満足を求めて家づくりをすると、後悔する可能性が高くなると思います。

後悔しない家づくりができるとすれば、それは家づくりの時間にどれだけ向き合うことができるかだと思います。

家に一緒に住む家族と話し合い、議論を重ねることです。

自分の希望を諦めて、家族の誰かの希望を優先することになるかもたくさん出てくるはずですが、でも、そのときのベストが尽くせれば、満足できなかったとしても納得はできるはずですが、そして、出来上がった家の中には、家づくりの時間の思い出がたくさん詰まっています。

あのととき、あんな喧嘩をしたっけ  
妻を喜ばせたくて、自分の欲しかったものを諦めたっけ  
自分の欲しかったものを諦めて、私の希望を叶えてくれたっけ

それともうひとつ、家にゆとりを持たせることです。

効率を優先して、動線を簡潔にすることを重視したり、限定した用途の部屋のパズルゲームに囚われてしまわないことです。

ゆとりが余裕にゆながり、豊かさ変わっていくと思います。

たとえば、キッチンだけけど団欒の場に使ってもいいし、読書したりくつろいでもいいと思います。キッチン！にしてしまうと、キッチンとしてしか使えませんが、流し台がある空間なら、いろんなことに使えるかもしれません。効率は悪いかもしれませんが、ゆとりがあって、新しい使い方やコミュニケーションが生まれる可能性を持っています。

技術(テクニック)より、心(ハート)を使って家づくりをすれば、後悔しない家づくりができるんじゃないでしょうか。

(「ハートで家づくり」なんて、ちよっとくさいセリフですけど・・・(\*-\*))

[»トラックバック\(0\)一覧](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

## スティックケーキ

記事

公開日: 2009/09/16 19:43



食欲の秋です。\*・(\*´ω`pq`ホ`ワン

食べるばかりで、もうブクブクです(爆)(´▽`)

[»トラックバック\(0\)一覧](#)

### Excel活用大作戦

ExcelでWebアプリの開発が DBを気軽にWeb化  
[www.microtab.jp](http://www.microtab.jp)

### 動画をダウンロード

(無料)新しくなったRealPlayerなら 驚くほど簡単に動画を  
保存できます。  
[jp.real.com](http://jp.real.com)

Ads by Google

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### 本当の家づくり

記事

公開日: 2009/09/19 00:00  
最終更新日: 2009/09/22 17:57



- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

久万高原 森林と住まいを結ぶ木だわり塾  
2009年度第4回「自分の家を設計しよう！」  
に、参加してきました。

内容

- 1.久万高原町と木と住まいの相談窓口のご案内
- 2.木だわり塾講義  
「自分の家を設計しよう！」  
講師：一級建築士 和田耕一氏(和田建築設計工房 主宰)  
他、木だわり塾にご参加いただいている設計士の皆様
- 3.閉会のあいさつ

“他、設計士の皆様”のところに私も加わって、和田先生のアシスタントとしてお手伝いしてきました。

木だわり塾が始まった最初に、案内や資料が参加者に配られました。  
その中に、今年の“久万林業まつり”のチラシも入っていました。  
チラシには、7月18日に行われた林業体験ツアーの時の写真が使われていて、なんと！木に登っているのは私です(^-^)& ホリホリ

話を戻して、今回の講義の内容ですが

家を建てようと思っている一般のお客さんに、プランニングのやり方を教えるというのが今回のテーマでした。

正直、プランニングの手法をお客さんに教えるような講習会は、あまり気乗りしませんでした。  
ハウスメーカーとか工務店が、お客さん集めに行っている講習会のようなイメージでした。  
そうはなって欲しくないという期待の元、参加しました。

その期待に、和田先生の講義は見事に応えてくださいました。  
プランニングの心構えとして、「まずは家族があつてのもの。家は家族を囲う器ですから、家ありきでは駄目です。」という言葉に、  
((u d u\*))かんかんとうなずきながら聞いていました。

家族でどんなふうに暮らしたいか、まずそれを考えることが大切です。

住宅のプランニングを行う為のポイントについても、項目を挙げて説明がありました。  
約1時間くらい説明があって、それから実際に参加者の方々が自分でプランニングをしてみることになりました。  
アシスタントの仕事は、その様子を見て回って、プランニングのお手伝いをするというもので、私もプランニングに大切なことを、何人かの方に話をしました。

まず、どんな家に住みたいか、どんな暮らしがしたいかを想像して、それを紙に書き出すことから始めます。

思いついたことをどんどん書き出して、イメージを膨らませていきます。

間取りの書き方とか、法律や構造上の決まりごととか、予算とか、そんなのは全然考えずに、自由に想像します。

はじめから間取りの書き方が気になって、テクニックにばかりとらわれてしまうと、本当に望む家のイメージがゆがんでいってしまいます。

家の形として纏まっていない要望を、法律や構造に照らし合わせて整えていくのは、設計者がすればいいことです。あれは駄目、これも駄目とはじめから気にしながら家づくりを考えていると、住みたい家じゃなくなってしまいます。

今回の講習会は、プランニングの技法を教える内容ではなく、プランニングの出発点になる家族との暮らしを想像することの大切さを、参加者の方々に感じていただける内容だったと思います。

ブログ内検索(b^-)

検索

お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

記事ピックアップ

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



お気に入りに追加

RSS

木だわり塾は、“久万高原”という地域が発信源になっていますが、それは愛媛県全体の家づくりを考えた活動です。

今はまだ大きな活動とは言えませんが、一歩ずつ確実に歩みを進めていると思います。

愛媛県内では、同じような活動が、久万高原町以外にもところどころで行われています。それがやがては繋がって行って、愛媛県全体の大きな活動になっていくはずですよ。

同じようなことは、既に高知県は“土佐派の家づくり”として形になっています。香川県も進んでいます。四国の中では、愛媛県が一番遅れています。

昭和の高度経済成長期から平成に入ってから、住宅の良さの基準というに使っている材料や設備の質の高さだったり、豪華さというものが基準になっていました。

住宅を商品として見ていました。

それが、家族のあり方、地域との関わり方、環境との関わり方、人との関わり方を考える方向に向き始めています。

その動きが、地産地消や、木で家をつくること・より良い木構造を創り出すことだと思います。

そういう動きの中に、自分も駆け出しの住宅の建築稼として関わることができて、うれしく思います。

地方の設計者・建築家は、まだまだ都会を向いています。

でも、自分がいる地方のことを見なければ、“自分の居場所”が無くなってしまいます。

居場所とは、自分の存在する意味を教えてくれる場所です。

»トラックバック(0)一覧

#### 愛媛の税理士をご紹介

元気な会社のビジネスドクター 貴社を 元気にする税理士  
探しをサポート  
[www.tkc.jp](http://www.tkc.jp)

#### ローコスト住宅を建てる

低予算でこだわり実現!施工例が満載 全国のハウスメーカー・工務店を探す  
[iezukuri.homes.co.jp](http://iezukuri.homes.co.jp)

Ads by Google

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

»2009年12月

»2009年11月

»2009年10月

»2009年09月

»2009年08月

»2009年07月

»2009年06月

### 記事

#### 設計と監理

##### 記事

公開日: 2009/09/25 21:18

ホームページ: ケンプラッツ/建築・住宅で、“邑楽町コンペ訴訟”に対する建築家 伊東豊雄氏のコメントが掲載されています。

その中で、設計者の監理に対する姿勢や、設計と監理の関係について触れられています。

お客様の思いを、誰が見てもわかるように表現する・施工者に伝える方法が設計で、設計図書の作成です。

設計者は、お客様の思いをどれだけ感じ取って、表現できるかが問われます。

ですが、思いを表現するには限界があります。

・図面という二次元の情報

・パースや動画という半三次元の情報

・模型という三次元の情報

それでも表現しきれず、仕様書など文字でも表現しようと試みます。

あらゆる方法で、思いの表現に努力しますが、それでも表現力には限界があります。

それらの表現力の限界を補うのが監理です。

設計図書どおりに施工されているかを見るだけが監理ではありません。

そういうことを、日本を代表する建築家も言っているように思います。

設計者は、建物に思い入れが深いほど、設計図書の作成に必死になるし、それでも落ち着かないので現場に行って様子を見ずにはられない、建物が出来上がるまで、自分ができるところをやりつくしたい、そういうもんです。(。-' )(。-' )(。-' )(。-' )ウンウン

#### ■邑楽町コンペ訴訟、伊東豊雄氏の胸中(2)

2009/09/24

<http://kenplatz.nikkeibp.co.jp/article/building/news/20090916/535429/>

»トラックバック(0)一覧



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

## 建築とは

記事

公開日: 2009/09/26 14:42



2008年3月に行われた設計コンペ“六花の森 Tea House Competition”で、最優秀賞に選ばれた“草原の大きな扉”のイメージに、心を打たれました。

設計をされたのは、建築家: 中山英之氏(中山英之建築設計事務所)です。

このコンペは、残念ながら実際に工事が行われず、実現されませんでした。しかし、それを惜しんだ人たちが、“工事を実現しよう”と“びらプロジェクト”として活動しているそうです。

この設計を見て感じたことは、広い草原のような場所に扉を設置することで、まるで周辺空間全体が建築物になってしまったかのように感じられることです。これは、建築とはどういう存在なのかということ、シンプルで的確に表現していると思います。

建築は、何も無い空間の一部を区切ることで、まったく違った空間を創り出すことです。それだけ大きな力を持っていますので、建築物をつくる人は、責任や倫理が求められます。

建築という空間は、周りの広い空間の一部だということを、忘れてはいけません。建築のあり方で、空間はいろんな姿に変わることができます。もともとは、いろんな可能性がある空間だったものが、建築によって限定されてしまうとも言えます。自由に、いろんな使い方ができる空間が、元々の姿ですし、建築もできるだけそうあるべきなのではないでしょうか。

とびらプロジェクトの活動が実って、草原の大きな扉が実現し、その中で建築について建築家の方々が一般の人たちと語り合う、そんなことが行われたらいいのになぁと思いました。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

とびらプロジェクト  
<http://tobira.radlab.info/index.html>

»トラックバック(0)一覧

**店舗・オフィス作るなら**

デザイン・設計・施工・改装 等 様々なお悩みにお応え致します。  
[www.7b.biglobe.ne.jp/~forme-1/](http://www.7b.biglobe.ne.jp/~forme-1/)

**日新工業建築設計競技**

審査委員長・六鹿 正治 課題:落水荘  
[www.kenchiku.co.jp](http://www.kenchiku.co.jp)

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)



**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

»2009年12月

»2009年11月

»2009年10月

»2009年09月

»2009年08月

»2009年07月

»2009年06月

### 記事

#### 家は買うものではなくて、建てるものです

記事

公開日: 2009/09/29 17:05

今日は、散髪に行ってきました。  
 髪を切ってもらいながら話をしていた、ひよんなことから家を建てる話になりました。(といっても、散髪屋さんが家を建てようと思っている訳じゃないです。)  
 家を建てようと思って、とりあえず住宅展示場を見に行ったりしているそうです。  
 この時期に、家を建てるってすごいなあと思います。  
 (家を建てる人がいないと、私も仕事が無いんですけど(^-^;)♪ ホリホリ)

家を建てようと思いついたら、とりあえず“住宅展示場”に見に行ってみようと思いつくと思います。  
 住宅展示場に行って、すてきな住宅を目にすると、どんどん家が欲しい気持ちが高まっていきます。  
 こんなキッチンいいな♪  
 家の外観デザインは、こんな感じがいいな♪  
 わーい♪ヽ(\*´▽´)ノ  
 などなど、どんな家が欲しいか、“商品選び”が始まります。  
 どこの住宅会社に決めようか、対応してくれた営業マンの感じがよかったから、ここにしようとか、この会社なら安心とか、金額が高いので、安い会社にしようとか、いろんなことを考えながら、ひとつずつ選択作業を繰り返して、“買える家”にしていきます。

大雑把に言うと、こういう流れで家を買うのが、普通になっているんじゃないでしょうか。  
 家は建てるものなのに、買うものになっちゃっています。

本当は、  
 まず、家族でどんな暮らしがしたいかです。  
 のんびり暮らしたい  
 家族の団欒を大切にしたい  
 ((u d u\*)うんうん  
 などなど、どんな暮らしがしたいかを想像して、それを実現できる空間をイメージすることです。  
 子供と一緒に、家族みんなで料理をつくりたいから、アイランド型のキッチンに。  
 外や隣の家の視線を気にせずに、のびのびと過ごしたいから中庭に面したりリビングにしたい。  
 そうやって、家族の生活を考えながら空間をイメージしていくうちに、家の形が出来上がっていくのが家づくりです。  
 住宅展示場に行ってみるのはいいですが、展示場に住む訳じゃないので、注意が必要です。

といっても、住宅展示場とか、情報雑誌を見ると、目にしたものが気に入ってしまって、それが欲しくなってしまうものです。  
 住宅展示場で見たリビングにしたい、インテリアにしたい。  
 お洒落だし、カッコいいし、すてきです。  
 それは、お客さんの興味を引くようにつくっているんですから当然です。お客さんの興味を引かないと、売り上げにつながりませんから。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

幸せとか豊かさの基準が、  
 テレビ、冷蔵庫、自動車・・・という物質的なものだった時代が、戦後から今まで続いてきました。それが、  
 家族団らん、安らぎ・・・という精神的なものに、これからの時代はなっていくはずですよ。  
 物を見るんじゃなくて、心を見ることが、家づくりには大切です。

話し出したら止まりませんが、そうこうしていると髪も切り終わって、さっぱりしましたので帰りました。 $\varepsilon = \varepsilon = \varepsilon = \lceil (\sigma' \omega') \rceil$

»トラックバック(0)一覧

**エクセルデータを簡単WEB化**

まだデータをエクセルで管理?! Webデータベースで社内情報流通の強化  
[products.cybozu.co.jp](http://products.cybozu.co.jp)

**動画をダウンロード**

(無料)新しくなったRealPlayerなら 驚くほど簡単に動画を保存できます。  
[jp.real.com](http://jp.real.com)

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### マニアック度アップ

記事

公開日: 2009/09/30 16:52



今日は、松山市役所に行ったついでに、ジュンク堂書店を覗いてみました。  
紀伊国屋書店が閉店してしまっ、マニアックな本(謎)が見れる店がなくなってしまい、残念に思っていたのですが、紀伊国屋の後にいったジュンク堂は、更にマニアックな品揃えという前宣伝で、興味津々でした。

行ってみると、前宣伝どおりで期待以上でした。(^^)/

ものすごくマニアックです!

店内は天井近くまでの高さの本棚が、壁のように並んでいて、紀伊国屋の時よりも落ち着いた雰囲気になったように思います。

お目当ての建築関係のコーナーも、以前より品数が増えて、フロアの片隅に設置されていて、隠れ家のような感じです。

これは、一日中居ても飽きない感じです。

今日は都合であまり長居ができなかったのですが、次回改めて来ようと思います。(☆)キーン

ちなみに、今日はこの一冊を買いました。  
"小さな森の家 軽井沢山荘物語 吉村順三"



- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

“他人の振り見て我が振り直せ”  
 今一度ブログの内容に気をつけながら書きたいと思いました。

»トラックバック(0)一覧

**YouTubeにはGoogle Chrome**

そのさらに速くなったスピードで YouTubeをより快適に使えます  
[google.co.jp/chrome](http://google.co.jp/chrome)

**動画をダウンロード**

(無料)新しくなったRealPlayerなら 驚くほど簡単に動画を保存できます。  
[jp.real.com](http://jp.real.com)

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### GO MY WAY

記事

公開日: 2009/10/02 18:46



息子の服を見ると、“GO MY WAY”と書かれていました。  
赤ちゃんにはぴったりの言葉です。

自分の思うままに泣いています。  
常にマイペースです。(^^)

これからどんどん成長するにつれて、周りの人に気を使いながら生きていくようになっていくんですね。いろんな障害にぶつかって、我が道を行けなくなることもあると思います。でも、諦めず頑張って欲しいと思います。

今はまだ無限の可能性が広がっています。  
その中から、自分の道を見つけて、真っ直ぐに生きて欲しいものです。

ところで、父親は35歳になりましたが、我が道を行っています。  
( ' ▽ ' )ゞIへっ

[»トラックバック\(0\)一覧](#)



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事

#### 家づくりの最初に見ていただきたい一冊です

記事

公開日: 2009/10/03 17:38



### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

今日は、先日購入した本“小さな森の家 軽井沢山荘物語 吉村順三”を読んで。

吉村順三氏は、有名な建築家です。

モダニズム建築の建築家フランク・ロイド・ライトの弟子のアントニン・レーモンドの弟子にあたります。

そして、吉村順三氏の弟子が、私があこがれる建築家中村好文氏です。

モダニズム建築は、フランク・ロイド・ライトとル・コルヴュジェが有名です。

住宅建築で有名なのは、

フランク・ロイド・ライトが落水荘、

ル・コルヴュジェがサヴォア邸です。

二つの建物を見比べると、落水荘の方が自然とうまく調和している感じがして好きです。サヴォア邸はもっとモダニズムの色合いが強くて、白い箱という感じです。

ということで、個人的にはフランク・ロイド・ライトの建物の方が好きなわけですが、吉村順三氏の軽井沢山荘も、どこか落水荘に似た雰囲気を感じます。落水荘がもっと日本人向けになった雰囲気だと思います。

そして、軽井沢山荘から受ける雰囲気は、中村好文氏の設計した住宅からも感じられる気がします。

三者に流れている雰囲気は、デザイン性が強すぎず、どこか懐かしささえ感じるくらいなんです。が、じっくりと味わいが出てくるような豊かな空間がつけられていると思います。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

※いろいろ出てくる言葉については、フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』で調べてみてください。

これから住宅を建てようと考えている方には、ぜひこの本“小さな森の家 軽井沢山荘物語 吉村順三”を一度は見ていただきたいと思います。

住宅に大切なのは、間取りや設備機器や機能性・性能よりも、中に住んで得られる雰囲気とか感覚だと思っています。

軽井沢山荘は別荘なので、住宅として考えると立地条件など無理なところもありますが、家づくりの考え方というか、心構えというか、精神というか、そういうものは別荘でも住宅でも、人が住むということでは相通じるものがあると思います。

住宅地なら住宅地でできることを、心構えに基づいて行えばいいんですから。

それを行っているのが、中村好文氏だと思います。

住宅展示場は、ぱっと見きれいでかっこよくて、インパクトがありますが、空間の雰囲気として心に伝わってくるものは、どれだけあるでしょう。

»トラックバック(0)一覧

### 1000万円 注文住宅

低予算でこだわり実現!施工例が満載 全国のハウスメーカー・工務店を探す  
iezukuni.homes.co.jp

### 自由スタイルの別荘建築

軽井沢、ハケ岳別荘地で多くの実績 上質デザインと寒さに強い家を両立  
www.crar.jp

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

### お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

### 記事ピックアップ

#### ■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

#### ■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### F1 日本GP

記事

公開日: 2009/10/05 20:02



昨日はF1グランプリ決勝レースがおこなわれました。  
日本の鈴鹿です！

テレビ中継はお昼に放送されたので、レースを最後まで観ることができました。(^-)(いつもは夜中の放送で、だいたい途中で寝てしまいます。(ρ-;)ネムイ)

ワクワクするのは、レース直前の様子から、スタートして第一コーナーに飛び込んで行くまでです。そこを見終わったら、とりあえず一安心(笑)そしてそのままいつもは寝てしまいます(笑)

それにしてもF1、子供のころから観ていますが、いくつになってもワクワクさせてくれます。

建築設計をしている人って、車好きの人多いんですが、なぜでしょう？  
車って、なんでワクワクするんでしょう？

F1には、いろんな人間ドラマがあります。  
観客席側からレースを見守る中島悟の様子が映り、コース上を激走する息子の一貴の姿が映り、受け継がれるDNAを感じました。

また、解説席に座る佐藤琢磨、在籍していたスーパーアグリF1が資金難で撤退して、レースに参加できず見守る立場になったこと、どんな思いなのでしょう。

不況の中、ホンダが撤退することになっても、頑張り続けているトヨタ。ピットクルーや関係者の方々の思い。

いろんな人が関わり、その人たちの努力や思いが集まって、F1をつくりあげています。

そう考えると、なんか建築と似ている気がします。

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### 白熱灯のやすらぎ

記事

公開日: 2009/10/06 21:26



我が息子、生まれてから20日程経ちました。  
元気良く泣いています。  
お腹がすいたら泣くし、  
おむつを替えて欲しくなったら泣くし、  
機嫌が悪くて泣くし、  
今までにこっと笑っていたと思うと、急に顔を真っ赤にして泣きます。

なかなか泣き止まないときには、廊下の白熱灯を付けて、その下へ連れて行くと泣くやみます。  
なぜでしょう？  
蛍光灯じゃ駄目みたいです。

赤ちゃんの視力はまだ悪くて、ぼや~っとしか見えてないようですが、白熱灯の温かみのある光のしたにいくと、その目に見える様子はまるで光の中に包み込まれているようなんでしょう。

昔々の細胞の中の記憶、火を囲んで暮らしていた頃ののことを、本能的に思い出すんでしょうか？

そういえば、白熱灯は環境対策の為に作られなくなってしまうそうです。蛍光灯になり、その先にはLEDになるそうです。

自動車のヘッドライトにLEDが使われるようになりましたが、対向車が使っていると明るすぎて困ります。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

住宅の照明も、家中どこもかしこも明るく照らせばいいような傾向があって、夜でも昼間のようにす。

効率ばかりに視点が置かれて、感覚の部分が切り捨てられていっている時代です。白熱灯も、そんな時代に消えていく運命のようです。

赤ちゃんを泣き止ます1つの方法※が、そのうち無くなってしまいうようです。

※科学的な根拠はありませんし、うちの子に限ってのことかもしれませんが。

»トラックバック(0)一覧

**地道な集計作業から開放**

Excelで作られた報告書も1クリックでサクッと集計。報告書集計システム  
www.hitachijoho.com

**Office2010情報が満載**

魅力、活用法、製品情報から無料 テンプレートなど。詳細はこちら！  
www.microsoft.com

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

## 木造耐震補強の講習会

記事

公開日: 2009/10/07 21:04



“木造住宅の耐震補強のポイントと実務講習会”が、松山市総合コミュニティセンターで行われたので、参加してきました。(参加無料です。)

講習会で無料配布されたテキストは、“木造住宅の耐震補強の実務 リフォームにあわせた耐震補強のすすめ”定価4000円の記載内容が抜粋されて利用されているということで、耐震補強方法の図面が添付されていました。

定価4000円の書籍を購入しなくても、実務に使えるある程度の情報が入手できて、お得な講習会だったと思います。

[»トラックバック\(0\)一覧](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### 台風18号通過中

記事

公開日: 2009/10/07 21:06



非常に強い台風18号が、四国の南海上を北上中です。

今日は、台風に対する建物の強さについて考えてみました。

建物の構造耐力は、地震力と風圧力(台風)の不利な方について検討して決められます。

30年以内に大きな地震が来るといって、耐震診断や耐震補強のことが話題になっていますが、台風に対してのことはあまり話題になりません。台風は毎年やって来るんですが。(。△)ノあらら・・・

建物の台風に対する強さ(耐力)は、どうやって決められているのかというと、

風圧力 = 速度圧 X 風力係数 X 見付面積

の式で、構造計算では計算するようになっています。

速度圧 =  $0.6 \cdot E \cdot V_0$

になり、“ $V_0$ ”が基準風速です。

( $V_0$ は、その地方における過去の台風の記録に基づく風害の程度その他風の性状に応じて30~46m/sの範囲において大臣が定める数値)

愛媛県の基準風速は、34m/sです。

え！今回の台風18号は、中心付近の最大風速が45m/sって言っているの、建物が壊れてしまうかもしれません。((((。△))) ガクガクブルブル

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

台風の“最大風速”はどうやって決められているのかというと、10分間の平均風速の最大値です。例えば、10時00分から10時10分の10分間の風速の変化を見ると、一番小さい風速が10m/sで、一番強い風速が50m/sで、強く吹いたり弱く吹いたりランダムに起こっています。それを平均すると、30m/sになったとします。  
10m/sと50m/sは瞬間風速で、30m/sは平均風速です。  
瞬間風速の最大値が最大瞬間風速で、平均風速の最大値が最大風速です。

一方、構造計算の基準風速はというと、  
基準風速 $V_0$ は、地上10mでの年最大10分間平均風速の50年再現期待値を算定し、若干の工学的判断を加えて算定。

ということで、気象庁の最大風速と、構造計算の基準風速は、同じ基準のようです・・・  
ということは、やっぱり最大風速45m/sの台風18号がまともに来れば、建物は壊れてしまうことになります。ヒイイイ!!!!(汗)  
中心付近が通らないことを祈るしかありません。

台風の大きさは、風速25m/s以上の暴風域の円で表示されているので、この円の中に建物の位置が入ると、危険な雰囲気です。  
建物の耐力の算定基準は、基準風速34m/s(愛媛県の場合)なので、暴風域に入ったとしてもまだ大丈夫です。  
大丈夫といっても、風のことなので、中心付近なみの風が局所的に吹くかもしれません・・・結局のところ、どうなるかわからないということでしょうか(汗)

ちなみに、構造計算(許容応力度計算)をする場合は、基準風速34m/sですが、四号建物(個人住宅程度)の場合は、“壁量計算”になりますので、その場合の風力係数は50cm/m<sup>2</sup>を見付面積に乗じて、必要壁量を求めます。

この、50cm/m<sup>2</sup>は、基準風速いくらになるのか?

これを計算している書籍がありました。  
“建築技術別冊 木造住宅の構造設計(改正基準法と品確法)”です。  
これによると、 $V_0 = 32\text{m/s}$ のとき、必要壁量 = 49cm/m<sup>2</sup>になっています。  
あれ、愛媛県では足りてないんじゃないの?(汗)  
 $V_0 = 34\text{m/s}$ では、必要壁量 = 56cm/m<sup>2</sup>だそうです。

台風に対して本当に大丈夫なのか、疑問になってきました。(^^;)ウーン

ブログ内検索(b^-)

検索

»トラックバック(0)一覧

### お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

### 記事ピックアップ

- フォトギャラリー  
~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- 久万の住宅  
~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ

### 木造構造計算

在来木造工法 2x4(ツーバイフォー)工法  
www.jayplan.co.jp

### 風洞実験なら

NASAが認めた風洞模型写真はこちら 車や航空宇宙の開発を光造形で効率化  
www.tokyoryuken.com



Ads by Google



# 伊藤建築設計室

http://maglog.jp/110adr2/

## プロフィール



### 作者

伊藤 正孝

### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

m110adr@hotmail.co.jp

メッセージを送る

»プロフィール

## 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

## 過去の記事

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

»2009年12月

»2009年11月

»2009年10月

»2009年09月

»2009年08月

»2009年07月

»2009年06月

## 記事

### インターネット内の残骸

記事

公開日: 2009/10/08 18:43



インターネットで便利なことと言えば、“検索”ですよね。  
 気になるキーワードで“検索”すれば、そのキーワードが含まれた記事やらなにやらが、ズラズラッと表示されます。  
 欲しい情報もすぐ手に入ります。  
 インターネットの中には、いったいどれくらいの情報が入っているのか、気になります。

ところで、検索して、検索結果のページを開いてみたら、そのページはありませんって表示されることがありませんか？  
 検索結果には出てくる＝残っているのに、実際のページは存在しない・・・。  
 これは、“キャッシュページ”というものだそうです。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

インターネット内のデータの残骸みたいなもの。  
 実際のページは、更新されたり削除されたりして、アドレスが変わってしまったりするんですが、“検索”にひっかかるところに残っている情報が、元々のページとダイレクトにつながっていないので、元ページの更新情報が反映されていないものです。

このキャッシュページが、私のホームページやブログでもできてしまっていました。(。；)

以前、ブログのトップページ内に、お世話になっている業者さんなどの一覧を公開していました。今はそれは削除しているんですが、キャッシュページとして残っているので、業者さんの名前を検索すると、“伊藤建築設計室”のページが表示されます。  
 今は連絡をとっていない業者さんもあり、何かと誤解の元になるんじゃないかなと思いました。(；・D・)

キャッシュページを削除しないと！

でも、どうすれば消えるのか・・・  
 ということで、検索を管理しているところに、メールで問い合わせをしました。  
 すると、

こんな返事が返ってきました。

-----  
 カスタマーサポートへお問い合わせいただき、  
 誠にありがとうございます。

この度は、すでに削除を行われた情報がキャッシュページとして  
 検索結果に表示されているとのことで、  
 ご不便をお感じのことと、心中お察し申し上げます。

検索結果に表示されるキャッシュページの削除を、  
 弊社担当者にて承るにあたりましては、以下の 4 つの情報が必要となります。

お急ぎのところ、誠に恐縮ではございますが、本メールへのご返信にて、ご連絡いただいた 2 つの  
 サイトに関しまして、  
 以下の 4 点をお知らせいたしますと、幸いに存じます。

お手数をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

※ すでにお知らせいただいております内容につきましても、  
 重複となりますが、改めてご記載いただきますよう、  
 ご協力をお願いいたします。

=====  
**【確認事項】**

1. 削除を希望されるキャッシュページの情報が表示されている、  
 B検索結果のページの URL  
 (「http://www.com/search .....」という形の記載で  
 お願いいたします)
- ※ ウェブ検索を行われた際に、  
 ブラウザ(Internet Explorer など)のアドレスバーに表示されている文字列をお知らせくださ  
 いませ。
2. ウェブ検索に使用される語句(検索キーワード)
3. 削除を希望されるキャッシュページの URL  
 (「http://cc.com/cache.aspx .....」という形の記載で

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てください方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

**記事ピックアップ**

- フォトギャラリー  
 ~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- 久万の住宅  
 ~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



お気に入りに追加



お願いいたします)

4. キャッシュではなく、Bing の検索結果に表示されている元のページの URL

※ お客様が削除を希望されているキャッシュページにアクセスされた際、画面上部に表示されている[このページにアクセスしてください。]のリンクをクリックすると表示されるページが、4. のページとなります。

=====

また、キャッシュページの削除のご依頼に際しましては、以下の内容について、ご注意くださいますようお願いいたします。

- 結果が表示される可能性のあるキーワードすべての検索結果のご確認をお願いいたします。
- 複数の語句をキーワードとして検索した場合の結果に表示されているようでしたら、1 語ずつでも検索し、検索結果に表示されるかどうかご確認ください。
- キャッシュページの削除依頼をお受けする前提として、元のページ自体が削除されていることや、元のページの内容がすでに更新され、キャッシュページとして表示されている内容と、現在の元のページの情報が異なっていることが必要となります。
- なお、削除にはしばしお時間をいただく場合がございますので、その点につきましても、あらかじめご了承くださいませよう、よろしくお願い申し上げます。

-----

=(&#12290;&#12290;)⇒グサツ!!  
かなり大変そうです。

でも、やるしかない。  
ということで、黙々とキーワードを検索して、アドレスをチェックしていきました。

ブログやホームページに、特定名称を載せるのは、注意が必要だなあと思いました。  
こんなに残骸が残ってしまうなんて……。

»トラックバック(0)一覧

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

»2009年12月

»2009年11月

»2009年10月

»2009年09月

»2009年08月

»2009年07月

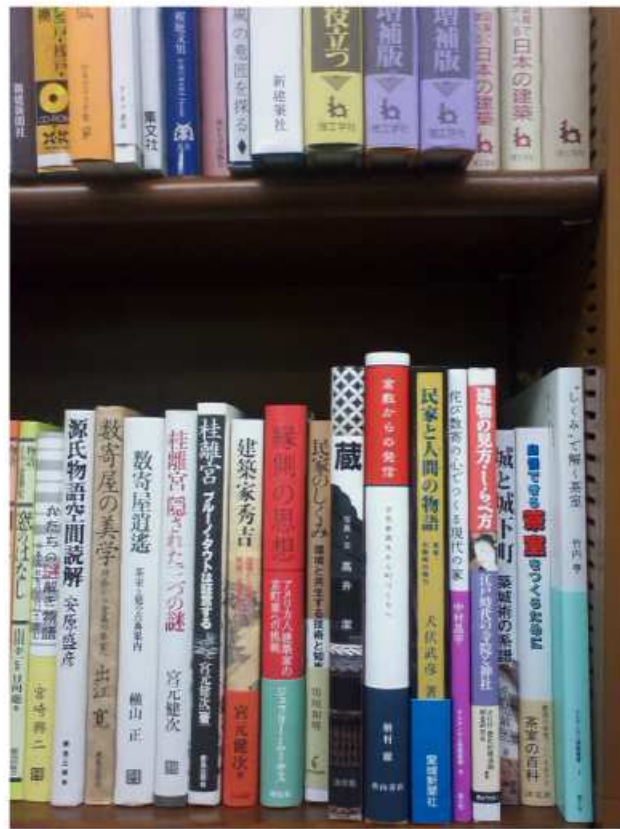
»2009年06月

### 記事

#### もっと勉強しておけばよかった

記事

公開日: 2009/10/09 20:47



ジュンク堂書店に行ってきました。

4Fの建築コーナーで、マニアックな本に囲まれて、至福のひとつです(^-^)

本棚に並べられている書籍をかたづけしから物色していると、一冊の本が目にとまりました。

“民家と人間の物語 著者: 犬伏武彦”

オットオ(・o・)/

犬伏先生は、私が高校時代に教えてくださった先生です。

ラジオに出たり、テレビに出たり、古民家の研究などでは愛媛県で有名だとは聞いていますが、売られている本を見つけたのは初めてで、驚きました。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

高校時代は、そこまですごい先生だとは思ってなかったですが、今となっては会って話をすることも難しい存在なので、高校時代は身近に接することができたことが、恵まれた環境だったんだなと思います。

もっと、いろんなことを聞いて、教えてもらったらよかったのに・・・と今になっては思いますが、高校時代は何を聞けばいいかと思いつかないし、そういう思考になってなかったんですから仕方ないです(^-^;

出会いにも“タイミング”があるんですね。

ところで、犬伏先生の本は、今回は買いませんでした(笑)  
また、次回に。

他にも本棚を見ていると、これまたすごい本が目にとまりました。

“新・地震動のスペクトル解析入門”

です。

“スペクトル”という言葉は、限界耐力計算の中に出てくる重要な言葉です。

“加速度応答スペクトル”として出てきますが、スペクトルを理解することは、限界耐力計算を理解する上で重要です。

限界耐力計算は、古民家など伝統構法の本造を設計する為に必要な構造計算方法です。

現在建てられている建物のほとんどは、許容応力度計算によるもので、在来木造や2x4木造も、許容応力度計算によります。それらが使いやすくなったものが、“壁量計算”です。

自由な建物設計をする為には、許容応力度計算だけでなく、限界耐力計算の知識も必要だと思います。

ところで、この本の値段は、¥ 6,510 (税込)もします。

。・(・)・。ヒツ  
今日は諦めました。

とりあえず立ち読みをして、本の中身は計算式とか数学の本を読んでいるような感じで、ほとんど理解不能した。

この本を買ったところで、使い道がなさそうです(笑)

というか、構造計算ができるようになりたいわけじゃないので、そこまで勉強する必要もないのかもしれない。

でも、気になることがあったら、知っておかないと脳みその奥の方がむずがゆくなる性分なので、つつい深入りしてしまいます。

立ち読みして、本の中に“フーリエ変換”という言葉がでてきて、それがスペクトルには重要だということがわかりました。

スペクトルというのは、地震波の波形を構成している要素ごとに分解することです。さまざまな種類の波が合わさることで、地震波がつくられています。

このスペクトルに分解する方法に、フーリエ変換という数学の計算が使われるようです。

限界耐力計算は、

建物を1自由度系に縮約し、応答スペクトルで規定された地震動に対して1自由度系の応答変位、応答水平力を求め、その応答値が限界値を超えないことを確認することです。

地震の揺れをスペクトルにして、それを建物の固有周期に合わせて加速度応答スペクトルを求め、固有周期の最大のときの変形(層間変形角)と保有耐力が限界値以内に収まっているかを確かめるということです。

固有周期というのは、建物が左右に揺れるとき、左から右に行って、右から左に戻るまでに何秒かかるかということです。粘りがある建物ほど、ふにゃふにゃと揺れるので固有周期は長くなり、固い建物ほど固有周期は短くなります。

地震の最大加速度が900galとか言っても、それに達するまでの周期が何秒かかかったとして、それに対する建物の固有周期がもっと短いなら、建物の周期がピークに達したとき、そのときの地震の加速度は600galくらいかもしれません。

ブログ内検索(b^-)

検索

お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

記事ピックアップ

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



お気に入りに追加



なので、地震のスペクトルが建物に加わって、建物が固有周期で揺れるときのピークのカや変形量をチェックして、そのカや変形量が限界値以下になっていれば、壊れないということです。

建物の固有周期は、各耐力要素(耐力壁や耐力を構成するフレーム)を重ね合わせて求められるので、各耐力要素を実際に作って、それを壊す実験をして数値のデータを集めている訳です。

今日立ち読みした本は、地震波や建物の揺れといった波を、スペクトルにする方法を説明している本です。

- ・揺れをスペクトルに置き換えること
- ・建物の固有周期の元になる耐力要素のデータをつくること
- ・限界耐力計算の計算方法

この3つが解れば、限界耐力計算のことが理解できる訳です。

で、スペクトルにする為の“フーリエ変換”について、家に帰ってからインターネットで調べてみると、“積分”が出てきました。

積分の知識がまず必要なようです。

普通科の高校の数学で習うことですが、工業高校に通った私は、積分について習ったのかどうかさだかではありません。

ドヨォー(III-ω)-オン

授業をサポートしていた訳ではなくて、工業高校の場合、普通科で習う科目以外にも技術的な科目が含まれています。建築科の場合は、製図、建築構造、建築施工、建築構造設計、建築計画、建築法規があります。

これらを勉強しないといけない分、普通科で習う科目の内容が簡略化されるのは当然です。

でも、今になって積分のことをちゃんと勉強しておけばよかったと思うようになるとは、思ってもいませんでした(笑)

高校時代に習った技術的な科目が、社会に出てどれだけ使えたかという、ほとんど使えなかった気がしますし、高校は普通科に行って、大学で建築の勉強をする方がいいのかもしれませんが。といっても、大学にいけるような頭じゃなかったもので、どっちにしても駄目な訳ですが~~~~~  
(((((/△)/ああ

ということで、微分積分の勉強をしないとイケません。v(T▽T)イエーイ

アレ(べ)?

そもそも、限界耐力計算ができるようになりたい訳じゃないし、スペクトルを自分でつくる必要も無いし、フーリエ変換を覚えてどうするつもりなんだろう? 微分積分ができなくてもいいんじゃない(笑)

構造計算は、構造設計の方にお願いすればいいので。

(といっても、愛媛県には限界耐力計算ができる構造設計の方がいないので、以前お会いした東京の方にお願いしないとイケないでしょうね・・・、愛媛県の構造設計の方も、できるようになったらいいのになあと思いつつ・・・そんな計算が必要な設計を私がすることがあるのかも謎ですが(〜)とホリホリ)

限界耐力計算は、表現したい建物を実現する為に必要な方法の一つで、構造から入って建物を計画する訳じゃありません。建物を計画していくうちに、それに必要な構造が出てくる訳です。

構造の知識がまったくないと、無茶な計画になってしまいますが、構造を気にしすぎて意匠が制限されてしまうのは、意匠設計者としてはよくないのかもしれませんが。

この辺の折り合いをどうつけるかが重要です。

とりあえず、微分積分の勉強をしてみます(笑)

■微分積分の勉強に使うホームページ

微分積分いい気分

<http://phaos.hp.infoseek.co.jp/>

»トラックバック(0)一覧

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### モダニズム建築ガイドブック

記事

公開日: 2009/10/10 20:27



今年、古民家の計画の機会があり、“限界耐力計算”というキーワードの中で一人の愛媛の建築家の先生に出会うことができました。

(愛媛県ではかなり有名な方だということ、その後知った訳ですが・・・)

先生との出会いから、八幡浜市の日土小学校のことを知り、モダニズム建築に興味を持ち、松村正恒氏というサムライとも呼べる建築家を知ることができました。

今年は、私の中でカルチャーショックというか、まるで“明治維新”のような年になりました。

そんな今年の象徴とも思える一冊の本を購入しました。

“DOCOMOMO選 モダニズム建築100+α”

です。

DOCOMOMO Japanが選んだ日本の代表的な100件のモダニズム建築を紹介した本です。日土小学校も載っていますし、吉村順三の森の中の家も載っています。

セキスイハイムM1も含まれています。オットオ!(・o・)!)

工業化住宅のセキスイハイムも、その時代、建築家がモダニズムの考えの中で求めた一つの姿です。

そのことを知ったときはびっくりしました。建築家とハウスメーカーは、その姿勢で対極にあると思っていたのに、その時代には建築家が目指していたなんて・・・

そして、自分もハウスメーカーに勤めていた時代があったわけで、そこに疑問を感じて飛び出して、建築家の道を歩むようになって道を選んでいくうちに、ハウスメーカーへの道が繋がっていたことを知るなんて、不思議です。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

ちょっと話がそれましたが、モダニズム建築というのは、この本の中を見ても“こういうもの”と簡単に説明できないほど、多種多様な建物が載っています。

モダニズム建築はこういうものだ(たとえば、BMWの車はこういうものと、見ればそのデザインの統一感でわかるというような)簡単に表現できないほど、複雑で奥深いものだということが解ります。

それでも、明治維新以降、日本の建築家に常に影響を与えてきた概念が、モダニズム建築です。そして、どの建築家も、自分の欲望を満たす為に建物を創った訳ではなくて、建物を利用する人や社会のことを常に考え、時代が求めているものに対して向き合ってきた結果が、建築として表現されています。その表現方法や精神として、モダニズムが愛されてきたんだと思います。

そして今の時代に求められていることは何か、個人的に思うことは、地域を大切にしたい建築だと思います。

住宅に関して言えば、地産地消と、古民家と今の住宅(在来構法)の良さを合わせた合理的な木構造です。

高度経済成長期に、大量生産された住宅。デザインや住宅の姿は、都会がつくり出して地方はその流れを取り入れようとしてきました。そんな時代は10年ほど前にピークを向かえ、少子化や社会の構造の変化とともに、変革の時代に入りました。

混沌とした状態の中で、住宅のあるべき姿が考えられるようになってきていると思います。

そんな時代ですから、建築家の道を歩む人は、時代が求めるものに対する自分なりの答えを持って、常に建築に向き合っていかなければいけません。今までの建築家の先生達がそうしてきたように。

この本は、建築家の生き様が凝縮されたものだと思います。

»トラックバック(0)一覧

**YouTubeにはGoogle Chrome**

そのさらに速くなったスピードで YouTubeをより快適に使用  
 します  
[google.co.jp/chrome](http://google.co.jp/chrome)

**動画をダウンロード**

(無料)新しくなったRealPlayerなら 驚くほど簡単に動画を  
 保存できます。  
[jp.real.com](http://jp.real.com)

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真で  
 す~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっ  
 ています~

伊藤建築設計室公式ホームペー  
 ジ





## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

»2009年12月

»2009年11月

»2009年10月

»2009年09月

»2009年08月

»2009年07月

»2009年06月

### 記事

#### 今治が熱い～伊東豊雄建築ミュージアム～

記事

公開日: 2009/10/13 18:44



世界で活躍している、日本を代表する建築家・伊東豊雄氏の博物館が、愛媛県今治市の大三島町にできるそうです。

オオ!(・o・)!ノ

伊東豊雄氏の実績の紹介のほかに、若い建築家を育てる為の施設も備えられるそうです。

総事業費3億円の内、2億5000万円を今治市が負担するということです。

観光客の集客による地域活性化の目的が大きいのと思いますが、それでも”建築”をテーマに取り上げたことは、利益目的だけでなく文化的な貢献目的に出費するというので、意義があることだと思います。

(。´)(。´)(。´)(。´)ウソウソ

”建築”がどれだけ一般の方々に興味を持ってもらえるか、収益につながるかは微妙ですが、ひょっとすると、赤字施設になっちゃうかもしれません、個人的には今治市のこころみに大賛成です。

+。`\'(´▽´。)/。:+ イマハリガシラ

建築をやっている人間からすると、世界的な建築家の温度に触れることができる施設ができることは、大喜びのはずです。

しかも、愛媛県の田舎に(しまなみ街道で便利になりましたが)こんな施設ができるなんて、すばらしい。都会の方にしかなかったですから。

・°(ノД´)°・ウレシキ

総事業費3億円の内、5000万円は伊東豊雄氏が出資するそうです。伊東氏の自宅”シルバーハット”が再現されるそうです。

5000万円といったら、家が2軒は建ちそうですが、それを出資ということですから、力の入れようを感じます。

”建築家”という人のイメージは、芸術家とか、作品をつくる人、見た目重視、自分のエゴでつくる・・・みたいなのが一般の人が持っているものではないでしょうか？

でも、本当はそうじゃないんですけど。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

建築家の人は、自分の思っていることをおっぴらに発信しないので、わかってもらえない感じです。(建築は、造り手が押し付けるものじゃなくて、受け手に感じてもらうものなので、造り手の思惑を発信しないんです、きっと。)

最近、建築雑誌も増えて、メディアでも取り上げられるようになり、建築家や建築が日常生活の中に溶け込んできたと思います。身近になったし、敷居が低くなったと思います。

でも、日常にあふれ出したことで、質が悪くなっているものもあるかもしれません。

建築というのは、ただ建物を造ること、形づくることだと理解されているかもしれませんが。

本当は、建築はもっと奥深くて、目に見える形になった建物は、建築の中の一部分＝表面的なことが見えているだけなんです。

建築をもっと身近に感じてもらうことと同時に、建築の“本当”を知る・学ぶことができる施設ができることを心待ちにしています。  
。(´-`)(´-`)。ワクワク

記事:

伊東豊雄建築ミュージアム:伊東さんに聞く 自身の建築博物館建設が愛媛で進行  
<http://mainichi.jp/enta/art/news/20090915dde018040053000c.html>

今治市伊東豊雄建築ミュージアム(仮称)

所在地:愛媛県今治市大三島町浦戸2418ほか

地図:<http://map.doko.jp/m/478658543/123194292/8>

オープン:2011年夏予定

施設情報記事:

<http://forgemind.net/xoops/modules/news/article.php?storyid=1160>

»トラックバック(0)一覧

**全日本建築士会の建築講座**

内容本位・低価格の講座。新傾向解説 DVD贈呈。23年度講座も募集中。  
[www.kenchikukouza.org/](http://www.kenchikukouza.org/)

ブログ内検索(b^-)

検索

お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

**申請調査一括代行サービス**

面倒で複雑な手続きを一括代行します 地盤調査・建確・瑕疵担保・完了検査  
[www.picoi.co.jp/](http://www.picoi.co.jp/)

Ads by Google

記事ピックアップ

■フォトギャラリー

～2006.5～2008.12の物件から選んだ写真です～

■久万の住宅

～伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています～

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

»2009年12月

»2009年11月

»2009年10月

»2009年09月

»2009年08月

»2009年07月

»2009年06月

### 記事

#### 住宅づくりを取り巻く環境

記事

公開日: 2009/10/14 18:55

学校の先生の教員免許更新制度が、平成21年4月から始まったそうですが、それが今回の政権交代で民主党になったことで、平成23年度から廃止になることになったそうです。

始まったばかりの制度でも、やっぱり(マニフェストどおりに)廃止するんだあ・・・(´o´)オォ～

個人的な意見としては、学校の先生は仕事だけでも忙しいのに、更新の講習を受けるための勉強もしないといけないとなると、かなりストレスだろうと思うので、免許更新制じゃないほうがいいと思います。

私が学生時代は、先生っていうとすごい存在というオーラがあったように思います。免許とか資格の職業っていうより、人格とか人生経験豊富で何でも知っている人というか、その人そのものが先生と呼ばれるような存在というか。

でも、先生も職業の一つ、サラリーマンと一緒にだと思えば、急に先生のオーラが消えちゃうような・・・(。-)

ちなみに、私の中の一番の先生は、小学5.6年生の時の担任のしらいしあきら先生です。あのころの学校生活は楽しかったし、運動会でのダンスと、それに使った曲"ポニータイラーのヒーロー"は、今でもマイフェイバリットソングです。

ところで、建築基準法の改正も民主党のマニフェストで掲げられています。

- ・建築確認申請の日数短縮
- ・提出資料の簡素化
- ・厳罰化

という3つの方向性で、見直しを行うそうです。

手続きに関する規制を緩和し、その代わり違反があった場合の罰則を強化する方針で検討中ということ。

建築確認申請は、そもそも許可制度じゃなくて"確認"することが目的だったんですが、耐震偽装事件により、審査機関の責任とか、建築士は悪いことをするという前提でチェックしないといけないという流れになってしまいました。

それ以前は、建築士のモラルに任せるという性善説だったんですが。

それが、また元の方向に戻るのかもしれませんが。

建築士の責任に任せるのはいいことだと思いますが、建築物をつくるということは、業務の程度(結構簡単に建築物が造れてしまうこと。図面を描くとか、こだわればとことんできるけど、簡単に済ませようと思えば流れ作業的にできてしまう)に対して、もしものときに国民に与える損害が大きすぎます。

それを、モラルとか精神論で建築士の自主性に任せただけでいいのでしょうかという疑問もあります。

ということは、建築士の定期講習とか、建築士の能力の維持向上のための制度は必要なのかもしれません。

自分で勉強しましょうとなると、なかなか勉強しませんから(笑)

それと、モラルとか精神論は、教科書の勉強ではなかなか身に付かないところも、どうすればいいんでしょう。

»2009年05月  
 »2009年04月  
 »2009年03月  
 »2009年02月  
 »2009年01月  
 »2008年12月  
 »2008年11月  
 »2008年10月  
 »2008年09月  
 »2008年08月  
 »2008年07月  
 »2008年06月  
 »2008年05月  
 »2008年04月  
 »2008年03月  
 »2008年02月  
 »2008年01月  
 »2007年12月  
 »2007年11月  
 »2007年10月  
 »2007年09月  
 »2007年08月  
 »2007年07月  
 »2007年06月  
 »2007年05月  
 »2007年04月  
 »2007年03月  
 »2007年02月  
 »2007年01月  
 »2006年12月  
 »2006年11月  
 »2006年10月  
 »2006年09月  
 »2006年08月  
 »2006年07月  
 »2006年06月

建築確認申請が簡略化の方向で見直しということは、“四号特例の廃止”は無くなるんでしょうか？

住宅の設計が簡単にできてしまうということを考えると、四号特例の廃止はしたほうがいいと思います。

建築士の定期講習もあった方がいいし、四号特例の廃止もしたほうがいいと思うと、どんな法改正になるのか興味津々です。

ちなみに、月間の住宅着工戸数が、44年ぶりに6万戸を切ったそうです。1966年当時の数だそうです。

高度経済成長期が1955年～1973年ということで、その後にオイルショックがあって、オイルショック以前の状況まで戻ってしまったようです。

そういえば、今の不況はリーマンショックがあったし、なんか景気は繰り返しているのかも？

オイルショックの後に、バブル景気が起きたので、今の不況も次の景気への準備中なのかもしれません。いつまでも不況のままというわけでもないと思うので。

景気が上昇する原動力に、住宅とか建設業が関わってきたことは確かで、内需拡大の為に消費とかお金の流れをつくるのは、住宅が一番大きな買い物です。今回の民主党の建築基準法の見直しは、景気回復の足がかりになるかもしれません。

住宅が政治や経済に利用されるのは、すっきりしないところがありますし、その世界で自分も生きているということで、住宅設計をすることはしっかりとした考え方が必要だと思います。

#### ■教員免許更新制度廃止のニュース

日経ネット

記事: 教員免許更新制、2011年度から廃止へ 文科省方針

<http://www.nikkei.co.jp/news/main/20091014AT1G1400U14102009.html>

#### ■教員免許更新制度についての意見記事

NHK・解説委員会ブログ

記事: 視点・論点 「教員免許更新制を考える」

<http://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/400/14646.html#more>

#### ■建築基準法の見直しに関する記事

ケンプラッツ 建築・住宅

建築基準法改正「来年の通常国会で」、前原国交相

2009/10/06

<http://kenplatz.nikkeibp.co.jp/article/building/news/20091005/535835/?P=1>

#### ■住宅着工数の減少に関する記事

ケンプラッツ 建築・住宅

月間の住宅着工戸数、約44年ぶりに6万戸割れ

2009/09/30

<http://kenplatz.nikkeibp.co.jp/article/building/news/20090930/535646/>

ブログ内検索(b^-)

検索

#### お知らせ

ブログを見てくださる方へ

私のブログの動画を観る方法

登録読者限定の記事について

サイトポリシー

#### 記事ピックアップ

##### ■フォトギャラリー

～2006.5～2008.12の物件から選んだ写真です～

##### ■久万の住宅

～伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています～

伊藤建築設計室公式ホームページ

»トラックバック(0)一覧



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事

#### お客様の視点

記事

公開日: 2009/10/15 19:33



### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

家づくりという一世一代のイベントを通して、お客さんはどんなことを考えるんでしょう。

設計者の立場からお客さんに接しているとき、お客さんの立場にたって考えるつもりでも、お客さんになりきることはできないと思います。わかったつもりになっていることもあると思います。

家づくりに限らず、人間関係のいろんなことで、“相手の立場になって”とよく言いますが、相手の立場になろうと思っている限り、客観的に見ているのでなりきれません。相手側からこちらを見ることができないと。相手の立場になるという見方より、相手自身になる必要があります。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

そうする為には、相手＝お客様の体験談を学ぶことが一番です。

“マンガ はじめて家を建てました  
著者:あべかよこ”

は、家づくりをしたお客様が漫画家で、体験談をマンガで描いているのでとつきやすい一冊です。  
こういう本を題材にして、お客様と建築家が一緒にざっくばらんに話をできるような、交流の場があるといいと思います。  
きっと、家づくりに役に立つと思います。

この本に描かれている家づくりが、普通に行われていることだと思います。  
本屋さんでたくさん売られている“家づくりテキスト”みたいな本も、この本と同じような流れで「幸せな家づくり」とか「後悔しない家づくり」とか言っていると思います。  
この流れは、きっとこの先も変わらないんでしょうね(。-)。  
お客様と建築家がかつと身近に意見交換できるようになれば、家づくりの姿ももう少し変わると思うんですが。

本の中で、お客様のあべさんが、専門家のアドバイスをもらうところがあります。  
建物の工法とか、工務店・ハウスメーカー・建築家の長所と短所の話とか。  
そここのところは、合っているような違っているような、(o`ω-)ンー...と思う内容です。アドバイザーの方が、大手ハウスメーカー出身のコンサルタントということなので、仕方ないのかもしれませんが。  
その代わり、本全般を通してハウスメーカーに関する内容はリアルです(笑)  
ちょっと誇張されているところもありますが、ズバリ的を得ていると思います。(昔のことを懐かしく思いながら読みましたwww)

建築家のことに触れているところで、  
Q「建築士にお願いするといいいのは、どんなタイプの人ですか？」  
A「独創性のある家づくりをしたいと思っている人ですね」  
と描かれています。  
Σ(>O<#)ショック!!!  
でも、これが一般的なイメージなのは、間違っていないと思います。  
建築家の設計は、見た目重視で住み心地は二の次の家というイメージ。  
そう思っているお客様には、ぜひ建築家:中村好文氏の設計をい見ていただきたいと思います。  
独創性のある家づくりをする建築家ばかりじゃありませんので。  
変わった家を設計するのが建築家ではなくて、設計する建物に自分の信念とか哲学を持っているのが建築家です。  
住宅とはこういうもの、人の人格を形成する・人を育てる場所だから、豊かな空間であるべき。という信念・哲学で家づくりに取り組んでいる建築家なら、見た目だけで設計はしません。

(;'Д`A`´´´ 本の批判記事みたいになってきたのでこのくらいにしておきます。

あ、v(0`´)もう一つだけ(笑)

家を建てようと思ったとき、まずはじめに住宅展示場を見に行ったり、建築雑誌を見たりして、「こんな家に住みたいなあ」とイメージを膨らませていくと思います。この本も、そういう流れで家づくりを進めています。

みなさんがすることは、“見た目”から家づくりに入っていきと思います。  
実際に出来上がった家を見て、その中で家族が暮らしているイメージを想像していくと思います。  
でも、本当は、“どんな暮らしをしたいか”をイメージして欲しいです。家族とどんな暮らしがしたいか。にぎやかな暮らし、のんびりした暮らし、いつも家族が一緒、家族それぞれが独立して自分の時間を過ごす...こういう漠然としたイメージです。

このときは、まだイメージは頭の中で映像化されていなくて、感覚とか感性のもやもやしたものはずです。ここが一番重要です。

この感覚的なイメージを具体化するには、どんな家が似合うかを考えていきます。  
最初に映像から入ってしまうと、映像に合わせたイメージ、家に合わせた暮らし方になってしまいます。

“リビング内階段が欲しい”というのも、なぜリビング内階段が欲しいのかです。必ず家族が顔を合わせたいから。家族の交流を大切にしたいから。“いつも家族一緒に暮らしたい”。  
いつも家族一緒に暮らしが目的で、リビング内階段は目的を叶えるための手段の一つです。別の

ブログ内検索(b^-)

検索

お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

記事ピックアップ

- フォトギャラリー  
~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- 久万の住宅  
~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



お気に入りに追加♪

RSS

手段でも、目的を叶えることができるかもしれません。

“リビング内階段”から家づくりに入ってしまうと、プランの自由度が制限されてしまいます。そして、アイテムの組み合わせで家づくりをしていくようになってしまいます。

まず目的が大切です。

この目的を聞いて、それを具体化して提案する仕事が生計者の仕事です。いろいろな知識と想像力を使って、提案することです。

設計者に比べて、お客様の方が知識も想像力も劣っているのは当然のことです。そのお客様から“リビング内階段が欲しい”というキーワードを聞いて、それを満たすプランを作るというやり方だと、設計者は自分の役目を果たしているとは言えません。別の手段の方が、もっと目的を叶えられるかもしれません。

家づくりは、まずどんな暮らしをしたいかをイメージすることが大切です。設計者の役割も、プランづくり(形づくり)ではなくて想像や提案をすることです。

工務店やハウスメーカーから独立して、日々そういうことばかり考えて努力しているのが建築家です。

この本を題材にして、お客様と建築家が思っていることを意見交換できると、いいんでしょうけど。

他にも、感想がたくさんあるんですが、この場では書ききれないので、本の中に付箋を貼ってコメントを付け加えました(笑)

お客様から家づくりの相談をうけたら、一度読んでいただこうと思いました。(^-^)

»トラックバック(0)一覧

#### 女の子向けせかせえゲーム

かわいい妖精ピクミーをせかせえ！ 全部無料のアバター育成ゲーム  
picmy.jp

#### Excel活用大作戦

ExcelでWebアプリの開発が DBを気軽にWeb化  
www.microtab.jp

Ads by Google

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### 子供のころの夢

記事

公開日: 2009/10/16 18:56





- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

小学校の卒業文集が出てきました。  
 オトオ(・o・)ノ ナツカイ  
 その中に、将来の夢について書いてありました。

- ①ぼくのゆめは、木のおいがする家をたてること。お父さんやお母さんの家もたててあげたい。
  - ②マンガ家になって、さみしいおもいやかなしいおもいをしている人を、たのしませてあげたい。
  - ③船のせんちょうさんになりたい いろんな国をみてまわりたい。
- と書いてありました。

12歳の頃から、家づくりに携わりたいという夢を持っていた私。  
 木のおいがする家をたてることというのは、大工さんになりたかったのかな？でも、二番目にマンガ家になりたいと書いてあるので、やっぱり絵を描く→図面を描く設計士になりたかったんだと思います。  
 三番目の船長さんになりたいって書いていたのは、「そんなことを考えていたんだなあ」と驚きましたが(笑)

12歳の頃から、建築に対する夢を漠然と持っていて、高校進学の際に進路を決めないといけなくなって、工業高校の建築科に決めて、そうしたら高校を卒業して設計の仕事に就いて、今に至っている訳です。

中学三年生の時に、しっかりと将来のビジョンが描けていたのか・・・設計の仕事というのが、どういものなのかわかって進学を決めたのか・・・それは無いと思います(≧▽≦)ノギャハハ☆  
 高校を卒業して設計事務所に就職するときだって、リアルには解っていませんでした。  
 なんとなく、流れに流されながらという感じです。  
 そんなので人生が決まっていると考えると、ちょっと怖いですね。  
 (ω`A) フキヲキ

なんとなく流れに流されているうちに、いろんなことを経験して、現実を見て、自分の考えが培われていって、もっと夢を目指して進んで行こうと思った訳です。

”ぼくのゆめは、木のおいがする家をたてること。”

設計の仕事でもいろいろありますが、その中で木造をしたい、住宅をしたいと思っていたんですね。そして今実際それをやっています。

ブログ内検索(b^-)

検索

»トラックバック(0)一覧

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

**記事ピックアップ**

- **フォトギャラリー**  
 ~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- **久万の住宅**  
 ~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ

**iPadで楽しもう**

高解像度スクリーンでYouTubeを 楽しもう。検索も共有も簡単に。  
[www.apple.com/ipad](http://www.apple.com/ipad)

**設計-施工業者が生存する方法**

100名超のお客さんを営業マンなしで 集める方法を無料でお伝え中です  
[wse-box.com](http://wse-box.com)



Ads by Google

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事

#### 久万の林業まつり

記事

公開日: 2009/10/18 18:57

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月



ブログ内検索(b^-)

検索

お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

記事ピックアップ

- フォトギャラリー  
 ~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~
- 久万の住宅  
 ~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



久万高原町の“林業まつり”に行ってきました。

私が弟子入りした建築家の先生が、林業まつりに来られるという情報をキャッチしたので・・・(´-`)♪ 福ひかり  
 弟子入りしたもの、先生は忙しすぎて全然教えていただけていません(汗)  
 会う機会がなかなか無いので、先生をおっかけないといけません  
 E=E=E=E (T.T.T.T) ダー

お気に入りに追加

RSS

ということで、林業まつりで先生に会うことができましたが、先生は用事がある来ていた訳で、結局今日もあまり話しはできませんでした。

~~~~~(((ノノ))ノああ  
修行の道のりは険しいです(笑)

林業まつりは、久万公園が会場になっていて、公園のグラウンドは臨時駐車場になって満車。たくさんのお客さんで賑わっていました。(正直なところ、こんなに人が集まるんだと驚きですwww)  
露店がたくさん並んで、ホットドックとか食べ物もあり、名産品もあり、林業や農業に使う道具もあり(モグラ捕りを売っていました!)、農家でとれた野菜や果物もありと、目白押しでした。  
地域ぐるみで取り組んでいるという感じが伝わってきました。

露店の一つで、見慣れた顔を発見!“久万の住宅”でお世話になった大工さんでした。  
「お久しぶりです」と声をかけると、商品のお酒を売られました(笑)  
お酒飲まないんですけど・・・、久しぶりの再開を祝して“久万で作った酒”を一つ買いました。  
久万の住宅はお引渡し後10ヶ月経ちました。まだ10ヶ月ですが、大工さんをかなり懐かしく感じました。  
そして、  
「お子さん生まれたそうですね。おめでとうございます」と言われてびっくりしました。  
大工さんと会っていたときは、まだ赤ちゃんのあの字も無かったのに(お腹の中にすらいなかったのに)。どこから情報が入ったんでしょう？  
松山と久万では遠いし、次一緒に仕事ができるのはいつになることやらと縁遠い気がしますが、声をかけてもらって、頑張っている限り繋がっているんだなあと思いました。

イベント会場の一角に、林業の展示ブースがあって、木材の実物や仕事の様子を紹介したパネルが展示してありました。  
その中に、木材とそれを育てた林家の顔写真入りのコメントが合わせて並べられていました。  
生産者の顔が見える趣向です。  
自分の家の柱や梁といった木材が、どここの山で育ったのか、どんな林家の職人さんが育てたのか、それがわかると、家に対する愛着がもっと深まるのではないのでしょうか？  
そういう取り組みが少しずつ始まっているということは、以前ブログ記事で書きましたが、一步一步進んでいることを実感しました。

林業まつりに行ってみて、自分の仕事と絡めながら、いろいろと考えるところがありました。

林業に携わる方々は、それぞれに夢と目標を持って仕事に取り組まれてきました。  
収益を上げることも当然必要ですが、それだけではなく、自然環境を守ることや、地域貢献をすることなど、

そしてそれを下支えているのは、林業に対する誇りです。  
木を育てて出荷するまでには、20年以上の時間が必要です。  
そんな林業の時間の流れ方に対して、市場・経済の時間の流れはもっと早いものです。  
景気循環は、短いもので3年程、10年、20年周期、長いもので50年周期だそうです。  
林家の方が、木を育て始めて出荷するまでの間に、景気は好景気を負えて不況に入り、次の景気へ移り変わってしまいます。  
景気転換の時には、市場や経済体質も変化するわけで、そういう景気循環の中に林業のスピードはついていけそうもありません。  
林家の方が、目標を立てて事業に取り組んでいても、結果が出せる頃には状況が変わってしまいます。

日本の戦後景気の波は、もっと細かくて、計画を立てることが難しいと思います。  
個人の林家の方の努力だけでは、経済の波に振り回され、飲み込まれてしまいそうです。  
国の政策とか、仕組みづくりが無くては、林業の再生と安定、発展は難しそうです。  
住宅産業というのは、林業と関わりが深いものです。林業の仕組みづくりの中におのずと入ってくるものです。

現在の住宅産業は、まだ大量生産型だと言えるのではないのでしょうか？大量生産型の中で、外国産の木材の輸入が行われ、住宅の価値観も物としての価値しか見られていません。  
物としての価値以外に、“住宅に大切なもの”が日本人に広がっていくことが大切だと思います。  
その中で、国産材の利用や、地産地消の良さを考え、住宅づくりを行っていく必要があります。  
設計者の大半は、住宅大量生産ラインの歯車のひとつとして、仕事をこなしているのが現状ですが、設計者の責任の大きさを自覚して、住宅づくりに対する姿勢を考える必要があると思います。

最後に、久万町林業研究グループ連絡協議会の言葉を紹介します。

“苦境の今、林家が思考すれば良いと思うこと”

林業で生きる、誇り、楽しさ、豊かさを、もう一度よく考え直そう！木を売ってお金に換えるだけの林業では夢がないのでは。

-----  
■参考

日本の戦後景気の波

- 1945年(昭和20年)～1949年(昭和24年):戦後インフレ
- 1949年(昭和24年)～1950年(昭和25年):安定不況  
5年間
- 1950年(昭和25年)～1953年(昭和28年):朝鮮特需  
3年間
- 1953年(昭和28年)～1954年(昭和29年):朝鮮戦争後の不況  
1年間
- 1955年(昭和30年)～1957年(昭和32年):神武景気  
2年間
- 1957年(昭和32年)～1958年(昭和33年):なべ底不況  
1年間
- 1958年(昭和33年)～1961年(昭和36年):岩戸景気
- 1963年(昭和38年)～1964年(昭和39年):オリンピック景気  
6年間
- 1964年(昭和39年)～1965年(昭和40年):証券不況  
1年間
- 1966年(昭和41年)～1970年(昭和45年):いざなぎ景気  
4年間
- 1973年(昭和48年)～1979年(昭和54年):第一次、第二次オイルショック
- 1983年(昭和58年)～1985年(昭和60年):円高不況  
12年間
- 1986年(昭和61年)～1991年(平成3年):バブル景気  
5年間
- 1992年(平成4年)～2001年(平成13年):複合不況  
9年間
- 2002年(平成14年)～2007年(平成19年):いざなぎ景気(仮称)  
5年間
- 2008年(平成20年)～:世界金融不況(仮称)  
継続中

-----  
波が細かすぎて、周期がよくわからないですけど・・・(。\_。)

»トラックバック(0)一覧

**動画をダウンロード**

〈無料〉新しくなったRealPlayerなら 驚くほど簡単に動画を保存できます。  
jp.real.com

**Excel活用大作戦**

ExcelでWebアプリの開発が DBを気軽にWeb化  
www.microlab.jp

Ads by Google

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### 秋空

記事

公開日: 2009/10/19 00:00  
最終更新日: 2009/10/20 00:43



祭りも終わり、秋も深まってまいりました。  
金木犀のいい香りが町中に広がって、ほんのり切ない気持ちにもなります。

今日は、近所の自転車屋さん、愛用自転車を持っていきました。ハンドルのグリップ部分が、溶けて握るとギチギチするので、交換してもらいました。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

青空の下、澄んだ空気の中を自転車で走るのは、気持ちがいいです。

»トラックバック(0)一覧

**地道な集計作業から開放**

Excelで作られた報告書も1クリックでサクッと集計。報告書集計システム  
www.hitachijoho.com

**YouTubeにはGoogle Chrome**

そのさらに速くなったスピードで YouTubeをより快適に使えます  
google.co.jp/chrome

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

»2009年12月

»2009年11月

»2009年10月

»2009年09月

»2009年08月

»2009年07月

»2009年06月

### 記事

#### 木を選ぶ理由

##### 記事

公開日: 2009/10/19 00:00

最終更新日: 2009/10/20 00:42

木で家を建てること  
地元(愛媛県)の木、久万の杉を使うこと

どうしてそれを望むんでしょう？

木は(質感が)ぬくもりがあるから  
地産地消はエコだから  
久万の杉は、品質が良くて強いから

お客さんは、どんな理由なんでしょう？

家は、人を育てる場所です。  
人格をつくる上で、関わり深い存在です。  
だから、家はいろんなことに豊かな方がいいと思います。  
家族の関わりや思い、家を造った職人さんたちの思い、いろんな思いを感じることであったり、光・風・温度・香り・色といった自然を感じることであったり、単なる物ではなくて、すごく生命に近いような、いろんなことを感じられる家がいいと思います。

木は山に植えられて、木材として出荷されるまで30年くらいかかります。  
ひよっとすれば、家を建てるお客さんの年齢と同じくらいかもしれません。  
自分が育った場所と同じ地域で、木も生まれ育っています。  
そんな地元の木を使うことは、なんだかいい感じがします。  
家の存在が、物以上のものに思えてきませんか？

家族でどんな暮らしがしたい  
思い描く暮らしができるような家はどんな家でしょう  
そんな家をつくる材料は、どんなものがいいでしょう  
そうやって、順番に考えていくうちに、木を使うこと、地元の木を使うことになるんだと思います。

木で家を建てようと思っているお客さんは、どうして木を選んだのか、ふと疑問になりました。  
木のことを勉強するのは、どうしてなんだろうと思いました。  
まず、“どんな暮らしがしたいか”が一番大事です。  
それを叶える材料や方法の一つが、木や地産地消の考えにすぎません。他にもいろんな材料や方法があります。

そうやって家づくりを考えていけば、どこをパートナーに選ぶのがいいかも、自然に決まってくると  
思います。  
暮らしのイメージを一生懸命考える人  
デザインにこだわる人



- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

ネームバリューがある人  
 安い値段でできる人  
 一緒に一度の家づくりですから、パートナー選びも、木を選ぶことと同じように、“どんな暮らしがしたいか”だと思います。

»トラックバック(0)一覧

**YouTubeにはGoogle Chrome**

そのさらに速くなったスピードで YouTubeをより快適に使えます  
[google.co.jp/chrome](http://google.co.jp/chrome)

**住友林業のインテリア集**

住友林業の、暮らしを彩るこだわりの インテリア集!資料請求もこちらから  
[sfc.jp/ie](http://sfc.jp/ie)

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### 初宮参り

日記

公開日: 2009/10/20 19:00



今日は、息子の初宮参りに行きました。

安産祈願をした神社で、無事生まれたことのお礼と、これから健康で育つことをお祈りしました。

日本には、昔から伝えられている神事がいろいろあります。

神様を敬うことも大切だと思いますが、信仰心だけで受け伝えられているのではないと思います。

神事を通して、“暮らしが繋がっていくこと”が、ずっと伝えられている理由だと思います。

親から子への繋がり、家族や親族の繋がり、地域との繋がり。

赤ちゃんが生まれて初宮参りをするのも、神様への祈願という形を通じて、家族が増えたことを地域に伝えることなんじゃないでしょうか。

今は形式的になっていますが、きっと昔はご近所や村や地域でお祝いしたんだと思います。

神社とか神事とかというと、古臭いイメージがあるかもしれません。

家づくりでも、地鎮祭を省略するお客さんも見られるようになりましたし、家相も迷信とか古い考えということで、気にしないお客さんも増えました。

“神様の力”というのは、私も信じる方では無いんですが、“暮らしが繋がること”という人間関係や近所付き合いということで見たとき、神事という形を利用してコミュニケーションを図ることや地域のことを考えることは、いいことだと思います。

日本の神様は、＝自然の力を神様として表現しているんでしょう。

自分が暮らす地域の自然を考えることや、地域交流を大切にすることが、神事や祭などとして表現されているんだと思います。

[»トラックバック\(0\)一覧](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### 生まれて初めての出血

日記

公開日: 2009/10/21 19:27



息子の、一ヶ月検診に行ってきました。

診察台の上に乗せられて、数人の看護師さんに囲まれている様子は、まるで仮面ライダーでショッカーに改造されているかのようでした(笑)

息子の耳に針を刺して、血をとりました。生まれて初めての出血です。かなり痛そう!でも、息子は全然泣きません。オトオ!(・o・)/(おむつを換えるだけでも泣くくせに・・・)

血をとるのは貧血検査だそうです。(・o')へー

体重と身長を測って、先生の診察を受けて終了しました。

看護師さん達からはカワイイカワイイと言われ、先生には男前だねえと言われ、素直に喜んでいる自分がいました(笑)

(;^▽^)/オヤバカデス

(ま、みんなブサイクとは言いませんからね ε=ε=ε= 「(σ'ω')」)

[»トラックバック\(0\)一覧](#)

## 伊藤建築設計室

http://maglog.jp/110adr2/

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

m110adr@hotmail.co.jp

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

»2009年12月

»2009年11月

»2009年10月

»2009年09月

»2009年08月

»2009年07月

»2009年06月

### 記事

#### スギはスキですか?(\*'-'\*)ぼっ

記事

公開日:2009/10/21 19:29

「久万の杉が愛媛で好まれるとブログに書いておりましたが、愛媛でも東予地区の方は檜信者が多く杉は格下扱いされます。」

という書き込みを掲示板にいただいたので、そのことについて書くことにしました。(・Ω・)ノ  
自分の考えを振り返る意味でも、いいことだと思ったので。  
(u D u\*)ウウウ

“久万の杉が愛媛で好まれる”のかどうかは、よくわかりません

(^-^;)♪ホリホリ  
ヒノキの方が、好まれているかもしれません。

“東予地区の方は、檜信者が多く”ということですが、南予地区もヒノキの方が好まれているようです。家といえばヒノキというくらいだそうで、杉は相手にされないと聞いたことがあります。(ω´A)フキ  
ということなので、久万の杉が愛媛で好まれているのかどうかは、わかりません。

私のブログの中で、久万の杉の話がよく出てくるのは、久万の杉がお勧めだという訳だからではありません。ヒノキでもいいと思います、いや、ヒノキの方がいいかもしれません(笑)  
久万高原町にも、ヒノキはあります。(ω☆)キラーン

久万高原町では、杉に力を入れているようで、久万では、杉が好まれているようです。  
久万高原町の森林の割合は、ヒノキ30%、杉70%だそうです。

ちなみに、日本全国でのヒノキ生産量は、愛媛県が一番だそうです。  
久万高原町は、杉がヒノキよりも多く育てられていて、林業の職人さんたちの手入れが行き届いて、全国的に見ても良質な木材が得られるので、“久万という杉”なんだと思います。

私のブログで、“久万の杉”が出てくるのは、“久万高原 木と住まいの相談窓口”とご縁があって、愛媛の林業のこととか、木のこと、木造のことを勉強させていただいているからです。  
私は、住宅をつくるのは、木でつくるのがいいと思っています。鉄とかコンクリートも材料にはありますが、木は唯一の生命材料で、住宅は感受性を育てる空間であることが大切で、木がそれには一番いいと思うからです。

で、木や木造のことを勉強している中で、久万高原の活動に出会い、たまたま杉だった訳です。  
そして、地産地消という考えも、住宅づくりには大切なことだと思っていますので、松山に近い久万高原町の杉が、地産地消とリンクしてくる訳です。

ヒノキがいいのか、杉がいいのか、それはいろんな事柄について考えて決めるべきだと思います。それぞれにいいところがあります。

①強さでいい・わるいを決めるとすれば・・・

杉は構造材の中で一番弱いということになっています。それは、建築基準法で決めている木材の構造強度による為ですが、この構造強度を決めた方法は、ばらつきを考慮して統計的に推定した、各樹種ごとの強度下限値で、欠点を含む実大材の強度分布の下限5%、つまり100本の木材のうちの弱い方から5番目までの木材の強度によって決められ

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

たものです。  
ちなみに、無等級材の場合の強度はこうなっています。

杉  
 圧縮: 17.7N/mm<sup>2</sup>  
 引張: 13.5N/mm<sup>2</sup>  
 曲げ: 22.2N/mm<sup>2</sup>  
 ヒノキ  
 圧縮: 20.7N/mm<sup>2</sup>  
 引張: 16.2N/mm<sup>2</sup>  
 曲げ: 26.7N/mm<sup>2</sup>

無等級材ということで、品質のばらつきなどを考慮する必要があるからです。  
ちゃんと品質が保たれていれば、杉でもヒノキより強いものもあります。  
ヤング係数で表示するJASの構造等級区分で材料を選ぶとすれば、E90の杉は、

圧縮: 28.2N/mm<sup>2</sup>  
 引張: 21.0N/mm<sup>2</sup>  
 曲げ: 34.8N/mm<sup>2</sup>  
 です。E90のヒノキは、  
 圧縮: 24.6N/mm<sup>2</sup>  
 引張: 18.6N/mm<sup>2</sup>  
 曲げ: 30.6N/mm<sup>2</sup>  
 です。

どういう材料を指定して使うかが大事です。強度が必要なところに使う場合は、それなりに品質がある材料を選んで指定すればいいということです。

② 耐久性でいい・わるいを決めるとすれば・・・

腐朽に対しては、杉よりもヒノキの方が強いので、水にぬれるようなところとか、土台などは、ヒノキの方がいいです。といっても、杉でも土台に使うこともできます。(徳島県の杉の心材は、防蟻性があるので土台にも使うそうです)

杉でも、辺材ではなく赤み部分の心材は、腐朽性があります。

③ 価格でいい・わるいを決めるとすれば・・・

杉とヒノキの値段の違いについては、105x105x3000(mm)のE90の材料で比べると、杉=2900円/本 ヒノキ=3500円/本で、1本当たり600円の差です。倍半分もは違いません。

杉よりもヒノキの方が、高級だと思われるのは、昔々は、ヒノキの方が加工がしづらくて、杉の方が柔らかいので加工しやすく、庶民の生活の中で重宝されていたことや、社寺建築にはヒノキが使われていたことの感覚的な名残りが大きいんじゃないでしょうか？

杉でも、秋田杉とか吉野杉とか、ブランド杉もあります。樹齢が長い杉だと、ヒノキよりも高級です。

④ いい・わるいの判断について

杉がいい、ヒノキがいい、の“いい”というのは、何をもいいと言うのか、結構曖昧なものです。地域のみんながいいというからとか、ブランド的なものとか。

それとも、ヒノキの香りが好きだからかもしれません。

ヒノキの木目の、やわらかい雰囲気、品があつて格調高いと感じる人があれば、杉の赤身を帯びたわかりやすい木目が、男気があるとかが荒々しいとか、木らしさが出ているとか感じる人もあると思います。

ヒノキが好きな人はヒノキでいいし、杉が好きな人は杉でいいと思います。

杉が安く扱われるのは、杉自体が日本のあちこちにたくさん生えていて、又山が手入れされないので木材としての程度も悪くなり、そういう材料が流通にたくさんあふれていることが、価格低下につながってという悪循環が、影響していると思います。

家づくりで大切なことは、ブランドやネームバリューではなくて、どういう暮らしがしたいか、どんな家に住みたいかだと思います。

ヒノキの木肌は、木目が目立たず、きれいで清潔感があり、上品な雰囲気があるので、少し肩が凝りそうな空間になりそうです。

杉の場合は、木目がわかりやすく、いろんな表情を楽しめ、少々汚れても気にならない感じがす。肌触りも柔らかくて、扱いやすくてのびのびと過ごせる空間になりそうです。

どんな空間が作りたいたかを考えて、それを叶えられる材料を選べばいいと思います。ヒノキがよ

ブログ内検索(b^-)

検索

お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

記事ピックアップ

■ フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■ 久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



お気に入りに追加♪

RSS

さそうならヒノキで、杉がよさそうなら杉で。

最後に豆知識を一つ。

杉は、ヒノキ科スギ属スギ(種)に分類されるんですが、一属一種といって、スギ属にはただ一種スギしかありません。

そして、杉は日本にだけ生息する固有の樹種です。

学名は、ジャポニカといいます。

日本の風土に合っているから、日本固有の樹種として生息しているんでしょう。

そんな杉は、日本代表という感じがしますし、メイドインジャパンという感じがします。

杉を使うのって、なんだかいい感じがしませんか? (^-^)

»トラックバック(0)一覧

#### 測量杭と木材通販

木口面取り済の木製測量杭 1本辺り約46円(税込・送料込)~

[www.kihitosuji.com](http://www.kihitosuji.com)

#### 木造構造計算

在来木造工法 2×4(ツーバイフォー)工法

[www.jayplan.co.jp](http://www.jayplan.co.jp)

Ads by Google

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### デトックス

記事

公開日: 2009/10/22 19:18



今日は、久万高原町にある、“久万高原 木と住まいの相談窓口”事務所に挨拶に行ってきました。

澄み渡った青空が広がっていて、久万高原町から見る空は、松山でみるのよりも近く感じました。「毒が出ていく～」という気分でした。

+.:.'\('▽`。)ノ。+

[»トラックバック\(0\)一覧](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事

#### 建築に対する情熱

記事

公開日: 2009/10/23 19:06

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)



- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月



ブログ内検索(b^-)

検索

お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

記事ピックアップ

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



愛媛大学付属中学校の講堂“草光堂”に、明日行われる“木の建築賞 二次選考会”の会場準備の手伝いに行ってきました。

先日、師匠に久万の林業まつりでお会いしたときに、「10月24日は、来るんだよね」と言われ、木の建築賞のことを知りました(汗)

前日に会場準備があるということで、師匠に会えるなら、ぜひ手伝いに行かねばということになり、今日行ってきたわけです(^-^)& ホリホリ

手伝いに行った甲斐がありました~(〇〇)ノ

師匠の話をたっぷり聞くことができました。

そして、自分が目指している方向は間違っていないんだということを実感できました。

お気に入りに追加♪



師匠の建築に対する熱意にも圧倒されました。(外見はすごく穏やかな方です)  
まるで、燃えている炎の側にいくと一緒に引火してしまうような、そんな感じで師匠の熱意をもらって、自分も意欲がメラメラと沸きあがってくるのを感じました。  
全力で建築をやらないといけない！という感じです。

明日の木の建築賞も楽しみです。

。(´-`)(。´-`)。ワクワク

追記

章光堂は、大正時代に建てられた木造建築です。  
文化的な価値がブンブン匂ってくる建物です。  
(この価値が感じられるようになったもの、勉強のおかげでしょうかwww)

»トラックバック(0)一覧

**エクセルデータを簡単WEB化**

まだデータをエクセルで管理?! Webデータベースで社内  
情報流通の強化  
[products.cybozu.co.jp](http://products.cybozu.co.jp)

**YouTubeにはGoogle Chrome**

そのさらに速くなったスピードで YouTubeをより快適に使えます  
[google.co.jp/chrome](http://google.co.jp/chrome)

Ads by Google

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

## じゃがちょこっと、こらぼれ～しょん

記事

公開日: 2009/10/26 18:11



“ロイズ 新じゃがポテトチップチョコレート”限定商品を食べました。  
おいすい～+。..\'(´▽`。)/`。..+`

ちょっと厚めのポテトチップの片面に、たっぷりチョコレートが塗られています。  
食べ応えがあり、チョコレートのコクもあり、塩が効いていて喉が渇きますが、やめられないとまらないです♪～(´▽`)/

現在、いよてつ高島屋で北海道店が行われていて、そこで売っています。親戚の方が息子の顔を見に来て、手土産に買ってきてくださいました。

3分ほどで、べろりと妻と二人で食べてしまいました(笑)

<http://www.e-royce.com>

[»トラックバック\(0\)一覧](#)



- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

雑草抜きをしていると、家の中から息子が泣く声が聞こえます。妻があやしてしばらくすると泣き止みます。

赤ちゃんを見ているのは飽きませんね。ときどきニコッと笑ったり、顔を真っ赤にしたり、大人のように両手を上に上げて伸びをしたり、大きなおならをしたり(笑)、なんか「えーっ」と叫んでみたり、泣き方もいろんなのがあります。常にいろんなアクションを見せてくれます。

沐浴のベビーバスも狭く感じるようになり、日に日に大きく育っています。

子供達が自分で選んだわけじゃなく、大人が本物を無くしていつている訳です。大人が思うままに環境を作って、子供はそれを押し付けられるだけです。

「(-.-;)」ウーッ

そんなことを考えながら雑草抜きをしていたら、終わった頃には蚊に刺されてポコポコになっていました(笑)

»トラックバック(0)一覧

**YouTubeにはGoogle Chrome**

そのさらに速くなったスピードで YouTubeをより快適に使えます  
google.co.jp/chrome

**マクロを始めてみたい方へ**

8千人のエクセルユーザーが絶賛！ まぐまぐNo1のレッスン形式学習法  
www.wat3d.com/vba/

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### 時間の繋がりを感じられる場所

記事

公開日: 2009/10/28 21:42

今日は、息子を連れて妻と3人で、私の実家に行きました。

息子が私の実家に行くのは初めての事です。

実家といっても、鉄筋コンクリート造のアパートなので、味気ない感じがしますが。実家とか里帰りとか言うと、私のイメージとしては田舎の木造の民家を想像します。あ～でも、私達の世代くらいからは、アパートやマンションが実家という人が増えるんでしょうね。

自分が生まれ育った家に、自分の子供を連れて行くというのは、ちょっといい感じがしました。なんて表現したらいいのかわかりませんが。

実家というと、自分が生まれ育った痕跡が残っているというか、自分の人生が連続した時間を経て、今に至っているということを感じることができるというか。

独身の時には、改めてそんなことを考えもしませんでした。自分の子供が自分が育った場所にいる姿を見ると、時間が繋がっているというのを強く印象付けられました。

タイムスリップして、自分が赤ちゃんだったころを客観的に見ているような感じなのかもしれません。

更にこれが、孫だったらどうなのでしょう。

母が息子を抱きながら、部屋に飾っていた家族写真を見てしみじみ言いました。

「この写真を撮ったときは、まだ居なかったのに、新しい家族が増えたんだね」

きっと母も、時間が繋がっていくことを感じていたんだと思います。

母はアパートで生まれ育ったわけではないですが、同じ一つの家でのいとなみだったら、こういう感覚はもっと強いんだろうなと思います。

近頃は、一世代でしか住宅が使われなくなっています。子供は自分で新しい家を建てます。

住宅が時間を繋いでいくという役割を持たなくなりました。

住宅を建てる当人達の好みで建てます。デザインも間取りも。そして間取りは固定化されて、融通が利きません。そんな限定的な家が、子供が大人になって家族を持つときの、生活スタイルに対応はできないでしょう。まして、子供は別の家で育った人と新しい家庭を作るわけですから、なおのこと生活スタイルは変わるはず。社会環境も変わっています。

それでは、家を代々使い続けていくことは難しいと思います。

自分達の欲を満たすことだけ考えて、欲を満たせる豊かな社会になったことで、豊かさを手に入れたと同時に大切なものを失っているのかもしれない。

一度失ってしまうと、取り戻すのは大変です。

[»トラックバック\(0\)一覧](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### ブログ

##### 記事

公開日: 2009/10/29 19:08

最近、テレビのワイドショーで“結婚詐欺・連続不審死”の話題が報じられています。テレビのチャンネルを変えても変えても、この話題ばかりといった感じです。この話題の中で、結婚詐欺容疑で逮捕された女性のブログの内容が取り上げられています。自称“セレブ”。

ブログの記事を分析して、容疑者女性の性格はこんなだとか言っています。私も毎日ブログを書いているので、性格が丸出しかもしれません！  
オット!(・o・ノ)ノ  
そう考えると、ものすごく恥ずかしくなります。  
(////////o////////;)カーッ

もう、ブログを書くのは止めにしましょうか・・・

ブログを書くからには、自分のことを知ってもらいたいと思っている訳で、毎日の記録だけなら日記で一人こっそり書いていればいい訳です。知ってもらいたいの、知られると恥ずかしいというのは、かなり矛盾していますが。  
(;´Д`A`´´´

ブログを書いているときは、思っていることを文章に表現しようと、必死になっているので、キーボードを打つのに夢中です。  
かたがた(\*^-^\*)へ\_/PC  
でも、後日読み直すと、かなり恥ずかしいものがあります。ですので、よっぽどじゃないと読み直すことはありません。  
(^-^;)♪ ホリホリ  
書いたら書きっぱなしです。

ブログは、それなりにメリットもあると思います。思っていることを文章に表現する作業の中で、自問自答したり、詳しく説明する為に資料を調べたりして、更に自分でも勉強になったりもします。他の人に読んでもらう訳ですから、わかりやすく書くことにも心がけますし、不快感を与えることが無いように気遣いも必要です。著作権やプライバシーなど、法的な問題も気をつけたいといけません。  
(この点については、完璧だとは言いがたいですが・・・かなり危ない内容もあつたりしますが(´ω;A) フキフキ)

インターネットの世界では、自分を偽って表現することも可能ですが、文章にはやっぱり性格がにじみ出てしまうものだと思います。逆に言えば、日常生活で人と会っている時の方が、自分を作っているところがあるかもしれませ

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

ん。  
 ブログの内容が自分の思っていることを書いていけばいるほど、本当の自分が表れると思います。  
 す。

です、「ブログ読んでますよ」と面と向かって言われると、かなり恥ずかしくなってしまいます。  
 (/ω\)

さて、ブログを止めるか続けるかですが・・・。  
 $\varepsilon = \varepsilon = \varepsilon = \Gamma(\sigma' \omega)^{-1}$

»トラックバック(0)一覧

**お店を作ろう.COM**

内装・デザイン会社をお探しなら！ 内装会社の総合検索  
 サイト  
[mise-tsuku.com](http://mise-tsuku.com)

**nu リノベーション**

リノベーションをリーズナブルに。リノベーション事例多数  
 掲載！  
[n-u.jp](http://n-u.jp)

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■ フォトギャラリー

～2006.5～2008.12の物件から選んだ写真です～

■ 久万の住宅

～伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています～

伊藤建築設計室公式ホームページ





## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事

#### 建築文化週間2009講演会

記事

公開日: 2009/10/31 00:00  
最終更新日: 2009/12/30 15:35

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月



ブログ内検索(b^-)

検索

### お知らせ

ブログを見てくださる方へ  
 私のブログの動画を観る方法  
 登録読者限定の記事について  
 サイトポリシー

### 記事ピックアップ

#### ■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

#### ■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



「建築とリノベーション  
 日土小学校の保存と改修工事の意味するもの」

お気に入りに追加♪



愛媛大学 情報メディアセンターで行われた講演会を見に行ってきました。

建築家:青木淳氏を交えての対談がありました。

本物の青木淳氏を見られるなんて！生で話が聞けるなんて！ワクワクしました。

一つの建築について、これだけいろんな見方があるって、たくさんの事が話せるなんて、ほんと建築は面白いし奥が深いと思います。  
充実した時間が過ごせました。

▶トラックバック(0)一覧

#### 地道な集計作業から開放

Excelで作られた報告書も1クリックでサクッと集計。報告書集計システム  
[www.hitachijoho.com](http://www.hitachijoho.com)

#### 動画をダウンロード

(無料)新しくなったRealPlayerなら驚くほど簡単に動画を保存できます。  
[jp.real.com](http://jp.real.com)

Ads by Google

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

メッセージを送る

»プロフィール

### 記事カテゴリ

»記事

»キャンペーン

»料金表

»日記

»TOP

### 過去の記事

»2010年09月

»2010年08月

»2010年07月

»2010年06月

»2010年05月

»2010年04月

»2010年03月

»2010年02月

»2010年01月

»2009年12月

»2009年11月

»2009年10月

»2009年09月

»2009年08月

»2009年07月

»2009年06月

### 記事

#### 華やかな誘惑

##### 記事

公開日:2009/11/01 00:00

最終更新日:2009/12/30 15:37

10月31日に愛媛大学情報メディアセンターで、“建築文化週間2009 建築とリノベーション 日土小学校の保存と改修工事の意味するもの”と題した講演会が行われ、その中で日本で有名な建築家：青木淳氏を交えた対談がありました。

本物の青木淳氏の姿を間近に見て、生の話を聞くことができ、とてもワクワクしました。(本で見る人が目の前で話してるー！)

青木淳氏と対談をされた大学教授の先生は、建築家：松村正恒氏(日土小学校を設計した方)のことをいろいろ研究されていて、たくさんの記事を建築誌に掲載されている方ですが、その先生と先日“木の建築賞”の懇親会でお話することができました。

先生は、私のブログ記事(日土小学校を見学した感想などを書いた記事)を読んで下さったそうで、「ブログ読みましたよ」と言っていただきました。

その先生は、なんと青木淳氏とかなり仲良しだということが、対談の中で話されました。かなり驚きました。

日本で有名な建築家の青木淳氏と仲良しの大学教授の先生と、直に話したなんて、しかもブログを読んで下さったなんて。

そして、今日の講演会の中ではお師匠も、建築家として日土小学校の改修工事の紹介をされました。

お師匠は大学教授の先生とかなり親しくて、日土小学校の改修工事の設計は一緒に進められたそうです。

お師匠も青木淳氏と親しく話をしていました。

そんな対談の様子を客席から、150人の内の一人として観ていました。

お客さんの中には、大学生とか、愛媛県内で設計をしている方、建築関係者、高校生もいました。講演前の待ち時間には、雑談をしている若い人の中に、外国から昨日帰ってきたところと話している声も聞こえました。

建築の世界は本当に広いと思いました。大学に行って勉強をしている人もいれば、海外で勉強をしている人も、高校生のときから日本で有名な建築家の話を直に聞く人もいます。

それに比べて、自分は35歳にしてやっと建築について考えるようになり、それまでは愛媛県から外に出たこともなく、お師匠に弟子にさせていただいて半年足らず、日土小学校のことをお師匠に教えていただいてやっとモダニズム建築のことを知り、なんて遅れているんだろうと思いました。

愛媛県で有名なお師匠のところまで、自分のいるところはかなりの距離があり、その間にはたくさん有名な建築家があります。そしてお師匠のずっと先に、青木淳氏のような有名建築家があります。更にもっと有名な建築家に、伊東豊雄氏や安藤忠雄氏といった方々があります。

なんて建築の世界は広いんでしょうか。

今までは、青木淳氏なんて建築誌で写真しか見たことがありませんでした。雲の上のような存在というか、自分とは住む世界が違うというか、全然距離感が掴めませんでした。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

それが、お師匠や大学教授の先生や、目の前で話している青木淳氏の姿を見ることで、リアルな存在として感じられるようになり、逆にその途方もない距離を見せつけられた感じがして、あきらめにも似た感覚を持ちました。(こりゃだめだ・・・)

講演会を見に行き、ワクワクしているはずなのに、心が晴れない自分がいました。

やっぱり、有名な建築家を見ると、地位や名誉に憧れてしまっているんだなと思います。自分も有名な建築家になりたいと憧れるから、道のりの途方もなさを感じたりして、あきらめる気持ちが起こってしまうんだなと。

有名になりたいと思って建築家を目指している訳じゃないのに。

建築家は、建築に誠実に取り組む生き方そのものだから。

ひとつの家族でも、自分が役に立てればそれでいいのに。

だから住宅の建築家を目指そうと思ったのに。

建築家：松村正恒氏の言葉、"建築家じゃなくて建築稼"に共感したはずなのに。

お師匠に知り合ったのも、有名な建築家になりたかった訳じゃなくて、木造の勉強がしたかったからなのに。

ここ数か月は、いろいろと建築家に触れる機会があったので、華やかな世界に目がくらんでいました。

ちゃんと地に足つけて、気持ちを切り替えて頑張ります。

»トラックバック(0)一覧

**動画をダウンロード**

(無料)新しくなったRealPlayerなら 驚くほど簡単に動画を保存できます。  
jp.real.com

**急騰・暴落銘柄の見分け方**

プロトレーダーが明かす売買シグナル ローリスクハイリターン  
の運用法  
www.kabugain.com/

ブログ内検索(b^-)

検索

Ads by Google

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### F1大和魂

記事

公開日: 2009/11/02 00:00  
最終更新日: 2009/12/30 15:42



F1が面白くなりました!(^O^)/

日本のF1チーム"パナソニック・トヨタ・レーシング"に、日本人ドライバーとして小林可夢偉が参戦しました。しかも大活躍です。

日本人バイキかもしれませんが、マシンだけでなくドライバーも日本人が活躍するのが、うれしくなります。

F1最終戦のアブダビGP決勝は、最終戦を飾るにふさわしいレース内容だったと思います。コースもカッコいいし、ラスト5週の2位ウェバーと3位バトンの激しいバトルは、まるでモナコのマンセルvsセナを思い出させるような内容でした。そして小林可夢偉のデビュー2戦目で6位入賞！あ～、面白かった♪

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



作者

伊藤 正孝

作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事

#### トヨタF1撤退

記事

公開日: 2009/11/04 00:00  
最終更新日: 2009/12/30 15:54



### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

なんと！今限りでトヨタがF1から撤退を検討しているというニュースが！

ショックッ!!

せっかく、日本人の小林可梦偉がドライバーになって、マシンもドライバーも日本という、大和魂が世界で戦うイメージでF1が面白くなってきたと思っていた矢先に。残念です。

昨年はホンダが撤退、スーパーアグリF1も撤退、  
来年はタイヤ供給のブリジストンも撤退、そしてトヨタも。

不景気のバカヤロー！  
楽しみまで奪っていくんですね。

[»トラックバック\(0\)一覧](#)

## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



**作者**

伊藤 正孝

**作者プロフィール**

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### 内職中

#### 記事

公開日: 2009/11/04 00:00  
最終更新日: 2009/12/30 15:48



久しぶりに、個人設計事務所の方から電話があり、パース作成をしています。「一面でいいから、そんなに何面も作らなくていいよ、手間だし」とのこと。

でも、一面作るのも、何面作るのも、基本的なデータ入力手間は一緒なんです(汗) 手間を省けるといえると、レンダリング処理の時間とか、見ないでいい方向の細かな入力とか。2~3割削減というところでしょうか。

それにしても、パースを作るのは久しぶりで、作成ソフトの使い方を覚えているか不安でしたが(笑)ちゃんと覚えていました。

ε(∞\*)フウー  
作り出したら、のめり込んでしまいました。  
やっぱり楽しいですね。

下請け仕事はしない、なんて言ってみても、しないと食べていくのは無理です。(ω;A) フキキ  
パース作成は、下請けというよりは内職という感じです。

ところで、画像は全然記事の内容とは関係なく、トヨタのプリウスをエアロチューニングしたやつです。

本屋さんでカー雑誌を立ち読みしていたら、目に付きました。  
プリウスのボディデザイン、個人的には好きです。  
`ィ(´▽´)ノ  
プリウスのマフラーとかもあるようですが、ハイブリットカーなのに、マフラー換えるんですか?と思ってしまう。  
でも、カッコよければいいです。



- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

(´▽´)。oOoポアン  
 イケてるプリウスエアロパーツは、こちらで詳しく見られます。  
<http://tommykaira.com/index.htm>

»トラックバック(0)一覧

**Excel活用大作戦**

ExcelでWebアプリの開発が DBを気軽にWeb化。  
[www.microlab.jp](http://www.microlab.jp)

**スキャルピングならFXZERO**

インターバンク直結だから約定が速い 業界最狭水準のスプレッド実現！  
[www.fx-zero.co.jp](http://www.fx-zero.co.jp)

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

～2006.5～2008.12の物件から選んだ写真です～

■久万の住宅

～伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています～

伊藤建築設計室公式ホームページ



## 伊藤建築設計室

<http://maglog.jp/110adr2/>

### プロフィール



#### 作者

伊藤 正孝

#### 作者プロフィール

二級建築士事務所

愛媛県松山市で活動中です

E-Mail:

[m110adr@hotmail.co.jp](mailto:m110adr@hotmail.co.jp)

[メッセージを送る](#)

[»プロフィール](#)

### 記事カテゴリ

[»記事](#)

[»キャンペーン](#)

[»料金表](#)

[»日記](#)

[»TOP](#)

### 過去の記事

[»2010年09月](#)

[»2010年08月](#)

[»2010年07月](#)

[»2010年06月](#)

[»2010年05月](#)

[»2010年04月](#)

[»2010年03月](#)

[»2010年02月](#)

[»2010年01月](#)

[»2009年12月](#)

[»2009年11月](#)

[»2009年10月](#)

[»2009年09月](#)

[»2009年08月](#)

[»2009年07月](#)

[»2009年06月](#)

### 記事

#### アルバイト

##### 記事

公開日: 2009/11/06 00:00

最終更新日: 2009/12/30 15:59

今日は、久万高原町に行ってきました。  
何をしにいったのかというと、

木と住まいの相談窓口さんに、求職活動の相談に行ってきました(汗)  
(相談する内容が違うだろ!)

今年になってから、ご縁があって地産地消の家づくりの勉強ができる場所に出会いました。木と住まいの相談窓口で行っている“木だわり塾”です。

今年は、住宅について、木造について、勉強三昧の日々を送ってきました。(仕事が無いので勉強しかできないのがありますが・・・)

お師匠との出会い、モダニズム建築、日土小学校のこと・・・がらっと違った世界に足を踏み込みました。

でも、勉強ばかりでは食べていくことができず、兵糧も尽き、求職活動を始めた訳ですが、やっぱり再就職することに気持ちを割り切ることができず、なんとか踏み込んだ環境にしがみつけないかと、アルバイト的な仕事でもいいのかと、関わり続けることはできないかと相談に行きました。

そもそも、木だわり塾のような活動は、営利目的でおこなわれているわけではないので、参加する人はみんなそれぞれで収入を得ながらボランティアとして活動に協力するのが普通です。

そこに、「アルバイトは無いですか？」と相談したところで、筋違いです。

案の定、返事はNOでした。

そんな話しているときに、たまたまお師匠から相談窓口さんに電話がありました。

相談窓口さんが、これからお師匠の事務所に行って打ち合わせをするそうで、一緒にくっついていきました(へへ;)とホリホリ

お師匠にも事の次第を話すと、見かねられたのか

「うちでアルバイトする？」

と聞いていただきました。

(/ω＼)・・・。

ということで、明日からお師匠の下でアルバイトです。

ありがたいことです。学ばせていただくだけでもありがたいのに、その上お金まで貰えるなんて。

「先生のように、有名になりたいとか、大きな建物の設計をしたいというわけではないんです。住宅設計を通じてお客さんの役に立てればそれでいいです。そういう仕事でしたいだけです。」

「住宅で食べていくのは大変だからね・・・僕も苦労したから、自分と同じ道をあなたにも歩ませることになると思うと、悩むんだけど。」

お師匠は住宅づくりに誠実に取り組まれている方です。住宅づくりで商売をしている人ではありません。

住宅づくりに携わっている、いろんな人と話をしました。工務店の社長、設計事務所の人、大工さん・・・でも、話が合ったのはお師匠だけです。

- »2009年05月
- »2009年04月
- »2009年03月
- »2009年02月
- »2009年01月
- »2008年12月
- »2008年11月
- »2008年10月
- »2008年09月
- »2008年08月
- »2008年07月
- »2008年06月
- »2008年05月
- »2008年04月
- »2008年03月
- »2008年02月
- »2008年01月
- »2007年12月
- »2007年11月
- »2007年10月
- »2007年09月
- »2007年08月
- »2007年07月
- »2007年06月
- »2007年05月
- »2007年04月
- »2007年03月
- »2007年02月
- »2007年01月
- »2006年12月
- »2006年11月
- »2006年10月
- »2006年09月
- »2006年08月
- »2006年07月
- »2006年06月

明日からのアルバイトは、死ぬ気で頑張らないといけません。

»トラックバック(0)一覧

**急騰・暴落銘柄の見分け方**

プロトレーダーが明かす売買シグナル ローリスクハイリターン  
の運用法  
[www.kabugain.com/](http://www.kabugain.com/)

**動画をダウンロード**

(無料)新しくなったRealPlayerなら 驚くほど簡単に動画を  
保存できます。  
[jp.real.com](http://jp.real.com)

Ads by Google

ブログ内検索(b^-)

検索

**お知らせ**

ブログを見てくださる方へ  
私のブログの動画を観る方法  
登録読者限定の記事について  
サイトポリシー

**記事ピックアップ**

■フォトギャラリー

~2006.5~2008.12の物件から選んだ写真です~

■久万の住宅

~伊藤建築設計室の全てがここに詰まっています~

伊藤建築設計室公式ホームページ

